

### Ⅲ. 防除薬剤一覧表

#### 1. 水稻

##### (1) 種子消毒

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性	
スター水和剤	オキリニック酸水和剤	もみ枯細菌病	200倍	浸種後	1回	5時間種子浸漬		普	I	
			20倍	浸種前		5～24時間種子浸漬				
			400～800倍	浸種後		10分間種子浸漬				
			400倍	浸種前		48～72時間種子浸漬				
			7.5倍			24時間種子浸漬				
			乾燥種子重量の0.3～0.5%			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)				
		褐条病	200倍	浸種後		24時間種子浸漬				
			20倍	浸種前		10分間種子浸漬				
			7.5倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)				
			乾燥種子重量の0.5%			24時間種子浸漬				
			200倍			10分間種子浸漬				
			7.5倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)				
スターラックスターSE	オキリニック酸・プロロラス水和剤	いもち病	200倍	浸種前	1回	24時間浸漬		普	I	
			20倍			10分間浸漬				
			7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間浸漬				
			ごま葉枯病	200倍						10分間浸漬
				20倍						吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間浸漬
				7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)						10分間浸漬
		ばか苗病	200倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間浸漬				
			20倍			10分間浸漬				
			7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間浸漬				
		もみ枯細菌病	200倍			24時間浸漬				
			20倍			10分間浸漬				
			7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間浸漬				
褐条病	200倍			10分間浸漬						
	20倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間浸漬						
	7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)			10分間浸漬						
苗立枯細菌病	200倍		吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間浸漬							
	20倍		10分間浸漬							
	7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)		吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理							
スターラックスター乳剤	プロロラス乳剤	いもち病	1000倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬		普	I	
			100倍			10分間種子浸漬				
			40倍乾燥種1kg当り希釈液30mL			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間種子浸漬				
			ごま葉枯病	1000倍						10分間種子浸漬
				100倍						吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間種子浸漬
				40倍乾燥種1kg当り希釈液30mL						10分間種子浸漬
		ばか苗病	1000倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 24時間種子浸漬				
			100倍			10分間種子浸漬				
			40倍乾燥種1kg当り希釈液30mL			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病虫害名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性							
テクトールCF707 ブル	イソプロピル銅水和剤	いもち病	200倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬		普	I							
			20倍			10分間種子浸漬										
			4倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理										
			7.5倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液30mL													
			原液、使用量は乾燥種粃1kg当り原液5mL			種子塗沫処理										
		ごま葉枯病	200倍			24時間種子浸漬										
			20倍			10分間種子浸漬										
			4倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理										
			7.5倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液30mL													
			原液、使用量は乾燥種粃1kg当り原液5mL			種子塗沫処理										
		ばか苗病	200倍			24時間種子浸漬										
			20倍			10分間種子浸漬										
			4倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理										
			7.5倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液30mL													
			原液、使用量は乾燥種粃1kg当り原液5mL			種子塗沫処理										
		もみ枯細菌病	200倍			24時間種子浸漬										
			20倍			10分間種子浸漬										
			4倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理										
			7.5倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液30mL													
			原液、使用量は乾燥種粃1kg当り原液5mL			種子塗沫処理										
		褐条病	200倍			24時間種子浸漬										
			20倍			10分間種子浸漬										
			4倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理										
			7.5倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液30mL													
			原液、使用量は乾燥種粃1kg当り原液5mL			種子塗沫処理										
		苗立枯細菌病	200倍			24時間種子浸漬										
			20倍			10分間種子浸漬										
			4倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理										
			7.5倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液30mL													
			原液、使用量は乾燥種粃1kg当り原液5mL			種子塗沫処理										
		苗立枯病(トリコテリウム)	200倍			24時間種子浸漬										
			20倍			10分間種子浸漬										
			4倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理										
			7.5倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液30mL													
			原液、使用量は乾燥種粃1kg当り原液5mL			種子塗沫処理										
		苗立枯病(リゾブス菌)	200倍			24時間種子浸漬										
			20倍			10分間種子浸漬										
			4倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理										
			7.5倍、使用量は乾燥種粃1kg当り希釈液30mL													
			原液、使用量は乾燥種粃1kg当り原液5mL			種子塗沫処理										
		トリフィン水和剤	トリフルソール水和剤			いもち病				300倍	浸種前	1回	24～48時間種子浸漬		普	I
										30倍			10分間種子浸漬			



◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性
		もみ枯細菌病 内穎褐変病 白葉枯病							
スミチオン乳剤	MEP乳剤	イネシカ <sup>レ</sup> レンチュウ	1000倍 100倍	は種前	1回	6～72時間浸漬 専用の種子消毒機を用いて乾燥種粒重量の3%の量の希釈液を種粒に吹付け処理又は塗沫処理		普	I
ハ <sup>ダ</sup> ンSG水溶剤	カルタップ <sup>水</sup> 溶剤	イネシカ <sup>レ</sup> レンチュウ	1500～3000倍	浸種前	1回	24時間種もみ浸漬		劇	I
ヨ <sup>ハ</sup> ルシ <sup>ト</sup> FS	テトラリア <sup>フ</sup> ロール水和剤	イネツムシ イネ <sup>ト</sup> ロイムシ イネヒメカ <sup>ク</sup> リハ <sup>エ</sup> イネミス <sup>ジ</sup> ウムシ コフ <sup>ノ</sup> メイカ <sup>ク</sup> ツマク <sup>ロ</sup> コハ <sup>イ</sup> ニカメイチュウ フタホ <sup>ビ</sup> コヤカ <sup>ク</sup>	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)	は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前)	1回	コーティング <sup>ク</sup> 中又はコーティング <sup>ク</sup> 後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング <sup>ク</sup> 中又はコーティング <sup>ク</sup> 後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング <sup>ク</sup> 中又はコーティング <sup>ク</sup> 後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング <sup>ク</sup> 中又はコーティング <sup>ク</sup> 後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング <sup>ク</sup> 中又はコーティング <sup>ク</sup> 後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用)		普	I
ルミス <sup>ハ</sup> ンスFS	トリフルメ <sup>ツ</sup> ヒ <sup>リ</sup> ム水和剤	ウカ類 ツマク <sup>ロ</sup> コハ <sup>イ</sup>	乾燥種もみ1kg当り原液7～9mL	は種前(浸種前)	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普	I
ルミ <sup>ビ</sup> 7FS	クロントラニ <sup>リ</sup> フ <sup>ロ</sup> ール水和剤	イネ <sup>ト</sup> ロイムシ イネミス <sup>ジ</sup> ウムシ コフ <sup>ノ</sup> メイカ <sup>ク</sup> ニカメイチュウ フタホ <sup>ビ</sup> コヤカ <sup>ク</sup>	乾燥種もみ1kg当り原液4～7mL	は種前(浸種前) は種前 は種前(浸種前)	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普	I
オク <sup>リ</sup> DS	過酸化カルシ <sup>ウ</sup> ム粉粒剤		乾燥種粒重量の0.5倍～等倍量	は種前	1回	種子粉衣(湿粉衣)		普	I
スク <sup>テ</sup> リアES	メラキ <sup>ル</sup> ム液剤	苗腐病(ヒ <sup>シ</sup> ウム菌)	乾燥種もみ1kg当り原液5mL	は種前	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普	I
フォルテンサ <sup>フ</sup> S	シアントラニ <sup>リ</sup> フ <sup>ロ</sup> ール水和剤	イネ <sup>ト</sup> ロイムシ イネミス <sup>ジ</sup> ウムシ	乾燥種もみ1kg当り原液8～10mL	は種前	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普	I
エコ <sup>フ</sup> イト	醸造酢液剤	もみ枯細菌病 褐条病 苗立枯細菌病	100倍 100～200倍 100倍	催芽時 催芽前 催芽時	1回	24時間種子浸漬		普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性	
エコーフ	トリコデルマアトロビリテ水和剤	いもち病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬		-	-	
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
		ごま葉枯病		催芽時		24時間種子浸漬				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
		ばか苗病		催芽時		24時間種子浸漬				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
		もみ枯細菌病		催芽時		24時間種子浸漬				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
		苗立枯細菌病		催芽時		24時間種子浸漬				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
苗立枯病(リゾーフス菌)	催芽時	24時間種子浸漬								
	浸種前～催芽前	24～48時間種子浸漬								
エコーフ DJ	トリコデルマアトロビリテ水和剤	いもち病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬		-	-	
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
		ばか苗病		催芽時		24時間種子浸漬				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
		もみ枯細菌病		催芽時		24時間種子浸漬				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
		褐条病		催芽時		24時間種子浸漬				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
		苗立枯細菌病		催芽時		24時間種子浸漬				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬				
苗立枯病(リゾーフス菌)	催芽時	24時間種子浸漬								
	浸種前～催芽前	24～48時間種子浸漬								
タワロック	タロマイセスラハス水和剤	いもち病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬		-	-	
				催芽前		24～48時間種子浸漬				
		20倍 種子重量の2～4%	浸種前～催芽前	1時間種子浸漬						
			浸種前	湿粉衣						
			ばか苗病	200倍		催芽時				24時間種子浸漬
				催芽前		24～48時間種子浸漬				
		20倍 種子重量の2～4%	浸種前～催芽前	1時間種子浸漬						
			浸種前	湿粉衣						
			もみ枯細菌病	200倍		催芽時				24時間種子浸漬
				催芽前		24～48時間種子浸漬				
		20倍 種子重量の2～4%	浸種前～催芽前	1時間種子浸漬						
			浸種前	湿粉衣						
			褐条病	200倍		催芽時				24時間種子浸漬
				催芽前		24～48時間種子浸漬				
		20倍 種子重量の2～4%	浸種前～催芽前	1時間種子浸漬						
			浸種前	湿粉衣						
			苗立枯細菌病	200倍		催芽時				24時間種子浸漬
				催芽前		24～48時間種子浸漬				
		20倍 種子重量の2～4%	浸種前～催芽前	1時間種子浸漬						
			浸種前	湿粉衣						
苗立枯病(トリコデルマ菌)	200倍		催芽時	24時間種子浸漬						
	催芽前		24～48時間種子浸漬							
20倍 種子重量の4%	浸種前	1時間種子浸漬								
	浸種前	湿粉衣								
	苗立枯病(フザリウム菌)	200倍	催芽時	24時間種子浸漬						
		催芽前	24～48時間種子浸漬							
20倍 種子重量の4%	浸種前	1時間種子浸漬								
	浸種前	湿粉衣								
	苗立枯病(リゾーフス菌)	200倍	催芽時	24時間種子浸漬						
		催芽前	24～48時間種子浸漬							
20倍 種子重量の4%	浸種前	1時間種子浸漬								
	浸種前	湿粉衣								
	モミホフ水和剤	バチルスシンプレクス水和剤	もみ枯細菌病	200倍	-	24時間種子浸漬		-	-	
				乾燥種子重量の1%		浸種前				種子粉衣(湿粉衣)
苗立枯細菌病	200倍	浸種前～催芽時	24時間種子浸漬							
	乾燥種子重量の1%	浸種前	種子粉衣(湿粉衣)							

(2) 育苗箱施薬

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
ダコニール1000	TPN水和剤	苗立枯病(リゾーブス菌)	1000~2000倍	は種時から緑化期 但し、は種14日後まで	2回以内	土壌灌注	普	II	
			500~1000倍						
ダコニール粉剤	TPN粉剤	苗立枯病(リゾーブス菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和する。	普	II	
ダコレート水和剤	ベノミル・TPN水和剤	いもち病(苗いもち)	400倍	は種時	1回	灌注	普	II	
		苗立枯病(トリコデルマ菌)	400~600倍	は種時から緑化期 但し、は種14日後まで	2回以内				
			800~1200倍						
		苗立枯病(フザリウム菌)	400~600倍	800~1200倍					
			800~1200倍						
		苗立枯病(リゾーブス菌)	400~600倍	800~1200倍					
800~1200倍									
ダチカレエ-AM液剤	ビト・ロキソイキサゾール・メタラキシルM液剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	1000倍	は種時	1回	土壌灌注	普	I	
		苗立枯病(フザリウム菌)	500~1000倍	は種時又は発芽後					
			1000倍	は種時					
		500~1000倍	は種時又は発芽後						
ダチカレエ-AM粉剤	ビト・ロキソイキサゾール・メタラキシルM粉剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り6~8g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和	普	I	
		苗立枯病(フザリウム菌)							
ダチカレン液剤	ビト・ロキソイキサゾール液剤	ごま葉枯病	1000倍	は種時	1回	土壌灌注	普	I	
			500倍						
		苗立枯病(ヒシウム菌)	1000倍	は種時又は発芽後	2回以内	土壌灌注又は灌注			
			500~1000倍						
苗立枯病(フザリウム菌)	1000倍								
	500~1000倍								
ダエフィンフロアブル	ビカルブトキサ水和剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	1000~2000倍	は種時から緑化期	2回以内	土壌灌注	普	I	
			2000倍	は種時					
		苗立枯病(フザリウム菌)	1000倍						
			2000倍						
		苗立枯病(リゾーブス菌)	1000倍						
			2000倍						
ダエフィン粉剤	ビカルブトキサ粉剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り6~8g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和する。	普	I	
		苗立枯病(フザリウム菌)							
		苗立枯病(リゾーブス菌)							
ダリタシン液剤5	ダリタマイン液剤	苗立枯病(リゾクトニア菌)	1000倍	は種時~発病初期	1回	灌注	普	I	
		苗立枯病(白絹病菌)							
ダントレート水和剤	ベノミル水和剤	いもち病	1000倍	は種時~は種7日後頃	2回以内	灌注	普	I	
			500~1000倍	は種時~は種14日後まで					
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り1g	は種前					1回
		苗立枯病(トリコデルマ菌)	1000倍	は種時1回又はは種時とは種7日後頃の2回	2回以内	灌注			
			500~1000倍						
		苗立枯病(フザリウム菌)		は種時					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
Dr. リビ' 箱粒剤	プロバ' ナ' 粒剤	いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日					
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
エコフィット	醸造酢液剤	もみ枯細菌病	100倍	は種時	1回	灌注	普	I	
			10倍			散布			
エコーブ	トリコ' ルマ' フト' リ' 水和剤	ばか苗病	50倍	は種時覆土前	-	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り100mLを散布	-	-	
		もみ枯細菌病	200倍			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り500mLを散布			
カスミン粒剤	カガ' マイシ' 粒剤	褐条病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15～20g	覆土前	1回	育苗箱には種した種粒の上から均一に散布する。	普	I	
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前		育苗培土に均一に混和する。			
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15～20g	覆土前		覆土に均一に混和する。			
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15～20g	は種前		育苗箱には種した種粒の上から均一に散布する。			
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15～20g	は種前		育苗培土に均一に混和する。			
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前		育苗培土に均一に混和する。			
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15～20g	覆土前		覆土に均一に混和する。			
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15～20g	は種前		育苗箱には種した種粒の上から均一に散布する。			
幼苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15～20g	は種前	育苗培土に均一に混和する。						
	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前	育苗培土に均一に混和する。						
育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15～20g	覆土前	覆土に均一に混和する。							
シグ' ルキツ' 箱粒剤	トル' ロカル' 粒剤	いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ブイゲット箱粒剤	アジニル粒剤	いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日	1回	育苗箱中の苗の上から均一に散布する。	普	I
		もみ枯細菌病		移植当日				
		内穎褐変病		緑化期～移植当日				
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
アス箱粒剤	アキサスル粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
				は種前				
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
			は種前					
		イネハラエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
				高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
				は種前				
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
			は種前					
		イネトイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
				は種前				
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
			は種前					
		イネカモガリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
				は種前				
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
			は種前					
		イネミスジウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
				は種前				
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
			は種前					
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
				は種前				
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
			は種前					
		カムシ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
				高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
				は種前				
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
			は種前					
		マダコヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
				は種前				
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
			は種前					
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日						
		は種前						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。							
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。							
オコル粒剤5	ヘンツァルカワ 粒剤	イネシガ レンチュウ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り60g	移植前3日~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I					
			高密度には種する場合は 1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り60~120g)	移植当日									
		イネト 吋イシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30~60g	移植前3日~移植当日									
			高密度には種する場合は0.6~1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30~120g)	移植当日									
		イネモク リバエ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30~60g	移植前3日~移植当日									
			高密度には種する場合は0.6~1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30~120g)	移植当日									
		イネヒモク リバエ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30~60g	移植前3日~移植当日									
			高密度には種する場合は0.6~1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30~120g)	移植当日									
		イネミス ヲウムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30~60g	移植前3日~移植当日									
			高密度には種する場合は0.6~1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30~120g)	移植当日									
		セジ ロウカ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50~80g	移植前3日~移植当日									
			高密度には種する場合は1~1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~160g)	移植当日									
		ツマク ロコバエ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50~80g	移植前3日~移植当日									
			高密度には種する場合は1~1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~160g)	移植当日									
ヒメビ ウカ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50~80g	移植前3日~移植当日											
	高密度には種する場合は1~1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~160g)	移植当日											
スターク箱粒剤	ジノフラン粒剤	イネカメムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前~移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I					
			イネト 吋イシ	は種時覆土前~移植当日 は種前					育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
				イネミス ヲウムシ					は種時覆土前~移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			ウカ類						は種時覆土前~移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
				ツマク ロコバエ					は種時覆土前~移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			ニカメイチュウ						移植3日前~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。			
				フタバ コヤカ									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
セロカント粒剤	セノバト粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植2日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。  育苗箱の床土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネトオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				
		イネヒメガキ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日				
		イネミスジウメノ幼虫	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植2日前～移植当日				
		フオビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		ダントツ箱粒剤	カブチン粒剤	イネカメムシ				
イネトオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植3日前～移植当日				
イネヒメガキ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植当日				
イネミスジウメノ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植当日				
カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植当日				
ツマクドコバ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植当日				
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植当日				
フオビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植当日				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ハダシ粒剤4	カクタツ 粒剤	イネノムシ幼虫	育苗箱1箱当り80～100g	は種前又は移植当日	1回	は種前に育苗箱床土に均一に混和するか、又は移植当日に育苗箱中の苗の上から均一に散粒する。	劇	I
		イネノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g					
		イネモグリハエ						
		イネミスゾウムシ	育苗箱1箱当り60～100g					
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g					
		スクリムコガイ(食害防止)	育苗箱1箱当り60～100g					
		ツマクドコハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g					
		ニカメイチュウ	育苗箱1箱当り80～100g					
ハリアート箱粒剤	チチアロート粒剤	イネノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前2日～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネミスゾウムシ						
		ツマクドコハエ						
ヨハシ箱粒剤	テトラリアーロール粒剤	イネノ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネノムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネモグリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		ツマクドコハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		フオビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
リティNT箱粒剤	フルビリン粒剤	イコノ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		イホカハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イホトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イホトイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		イホカモクシバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イホミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		ワカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		ツカグロコハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
ニカメチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日						
フオビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
リテ イ箱粒剤	フルビリン粒剤	イチゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イチゴカビ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イチゴツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イチゴアカイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イチゴハモグリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イチゴスズメバチ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
ツマキロコハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
ニカメイト	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
フジバコバチ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Cs. カビ・リジ・イ 7EV箱粒剤	フルビ・リシ・フ・ロベ・ナグ・ ル・ベ・ソルフェン粒剤	イコノ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	II
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネトヨウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		イネミズウラムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ツマゲ・ロコバ・イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		アザビ・コヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
白菜枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
  - ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
  - ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
Cs. アビスタール7箱粒剤	フルトリン・フロピナフルトリン	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I	
		イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イネトヨイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		ツマゲロコハイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		Dr. アビスタール箱粒剤	ジメチアザール						イネロカムシ
イネトヨイシ									
イネミスゾウムシ									
いもち病									
ウカ類									
ツマゲロコハイ									
ニカメイチュウ									
アサヒコヤカ	移植3日前～移植当日								
もみ枯細菌病	緑化期～移植当日								
白葉枯病									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Dr. オレト <sup>®</sup> ハ <sup>®</sup> デイト粒剤	シアント <sup>®</sup> ニリ <sup>®</sup> ロール <sup>®</sup> フロベ <sup>®</sup> ナゾ <sup>®</sup> 粒剤	イ <sup>®</sup> ヲ <sup>®</sup> 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イ <sup>®</sup> ネット <sup>®</sup> ヲ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イ <sup>®</sup> ネット <sup>®</sup> オイ <sup>®</sup> ヲ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		イ <sup>®</sup> セ <sup>®</sup> マ <sup>®</sup> ケ <sup>®</sup> リ <sup>®</sup> ハ <sup>®</sup> エ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イ <sup>®</sup> セ <sup>®</sup> ミ <sup>®</sup> ヲ <sup>®</sup> ヲ <sup>®</sup> ヲ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		コ <sup>®</sup> ノ <sup>®</sup> ミ <sup>®</sup> ガ <sup>®</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
マ <sup>®</sup> マ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> コ <sup>®</sup> ヲ <sup>®</sup> イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日						
ニ <sup>®</sup> カ <sup>®</sup> メ <sup>®</sup> チ <sup>®</sup> ヲ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
ヒ <sup>®</sup> ト <sup>®</sup> ヒ <sup>®</sup> カ <sup>®</sup> カ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日						
フ <sup>®</sup> ナ <sup>®</sup> ヒ <sup>®</sup> コ <sup>®</sup> ヤ <sup>®</sup> カ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
Dr. オレト <sup>®</sup> フェルテラ <sup>®</sup> グ <sup>®</sup> レ <sup>®</sup> ヲ <sup>®</sup> 粒剤	クロ <sup>®</sup> シ <sup>®</sup> ト <sup>®</sup> ラ <sup>®</sup> ニ <sup>®</sup> リ <sup>®</sup> フ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ル <sup>®</sup> ナ <sup>®</sup> ツ <sup>®</sup> ル <sup>®</sup> ギ <sup>®</sup> ミ <sup>®</sup> ド <sup>®</sup> フ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ベ <sup>®</sup> ナ <sup>®</sup> ゴ <sup>®</sup> ル <sup>®</sup> 粒剤	イ <sup>®</sup> ネット <sup>®</sup> オイ <sup>®</sup> ヲ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イ <sup>®</sup> セ <sup>®</sup> ミ <sup>®</sup> ヲ <sup>®</sup> ヲ <sup>®</sup> ヲ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					



◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性						
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日										
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日										
		フジヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日										
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日										
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g											
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)											
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g											
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)											
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g											
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)											
		Dr. オビレリデイ7箱粒剤	フルビリン・フ・ロベナゾール粒剤	イコノ類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
									高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
イネカハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g													
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)													
イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g													
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)													
イネトヨムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植7日前～移植当日										
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植3日前～移植当日										
イネヒメゲリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g													
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)													
イネミスヅウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植7日前～移植当日										
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植3日前～移植当日										
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日												
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日												
カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日												
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		ツマゲロコハ <sup>イ</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ニカイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		フオヒ <sup>コヤク</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
アニコ <sup>ル</sup> 箱粒剤	クロラントリニフ <sup>ール</sup> ・トリフルメゾ <sup>ル</sup> ヒ <sup>リム</sup> ・トリシクラゾ <sup>ール</sup> 粒剤	イネト <sup>ム</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネト <sup>イム</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネス <sup>ゾウ</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		コブ <sup>メイ</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ツマゲロコハ <sup>イ</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		フオビ <sup>+</sup> コヤカ <sup>+</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
スタウトアレモカ ス箱粒剤	ホキサゾール・イフチニ ル・インピルフルキサム粒剤	イゴ <sup>+</sup> 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	II
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネトオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネミス <sup>+</sup> ウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		コブ <sup>+</sup> メイガ <sup>+</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		マダク <sup>+</sup> ヨコバ <sup>+</sup> イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		フオビ <sup>+</sup> コヤカ <sup>+</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
スタートレックス箱粒剤	オキサリフルル・イソチアニル粒剤	イゴ <sup>ノ</sup> 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
			は種前					
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日					
			は種前					
		イネツトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日				
			は種前					
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日					
			は種前					
		イネトイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日				
			は種前					
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日					
			は種前					
イネハモクガリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日						
	は種前							
高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日							
	は種前							

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農業登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		イネミズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		コブ/メイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		マダコ/ヨココイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		カメイチウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		フタヒコヤク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農業登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性		
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の上から均一に散布する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		スチロトロンツ箱粒剤	加ブアジジン・イソチアル粒剤	イトロイムシ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
				イトハモクガハエ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
				イトミスヅウムシ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
ツマクノコハイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農業登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
		フジヒコガク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		スカタバダイート箱粒剤	シアンリリアール・イフツル粒剤	イゴ類		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
				イネツムシ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
				イネトカイムシ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農業登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		イソハチゲリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		マダコヨコイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		カメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ヒトビウカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		マダココヤク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		ツインキック箱粒剤	シアントラニブ <sup>®</sup> ロールト <sup>®</sup> ロルブ <sup>®</sup> 粒剤	イゴ <sup>®</sup> 類		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植3日前～移植当日				
				イネト <sup>®</sup> ム		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
イネト <sup>®</sup> イム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植当日									
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												
イネト <sup>®</sup> モガ <sup>®</sup> ハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植当日									
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												
イネミス <sup>®</sup> ウム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植3日前～移植当日									
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植当日									
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												
ニカメ <sup>®</sup> チュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日											
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												
フジ <sup>®</sup> コヤカ <sup>®</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日											
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												
もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日											
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												
内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日											
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日											
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												



◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				
		内類褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				
		白菜枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前				
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				
デジナルコトック アキラ箱粒剤	チアトキサム・ヒロキサム粒剤	イネカカシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネトイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前3日～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネミズゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
ツマゲロコハイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日				
トリフルキック箱粒剤	シアントラリア・ロール・シコゾール・トルブ・ロルブ粒剤	イネゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		イネトコイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		イネハモクガリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日				
		イネミスリウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ワオビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		稲こうじ病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性			
		墨黒穂病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
ファストオゼハ デイト粒剤	シアンラリブ <sup>®</sup> ロール・フロ ベ <sup>®</sup> ナール粒剤	イチゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布する。	普	I			
		イト <sup>®</sup> オアシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。					
		イネハモグ <sup>®</sup> リバ <sup>®</sup> エ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
		イネミス <sup>®</sup> ラムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
		ツマ <sup>®</sup> ロコハ <sup>®</sup> イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
		ニカメ <sup>®</sup> チュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)											
ヒトビ <sup>®</sup> カンカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)									
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
ワカ <sup>®</sup> コヤ <sup>®</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)									
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ファストオレフェル粒剤	カロナリファロール・プロベナザール粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に混和する。		
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗培土に均一に混和する。		
		イネカモガリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗培土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に混和する。		
		ツマクダコハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
		アザビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ファーストオレリデ 17粒剤	フルリミン・フ・ロパナール粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布する。 育苗箱の床土に均一に混和する。 育苗箱の床土に均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		イネトオヒムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		ウンカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		ツタヒコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
グイゲッパ ディート粒剤	シアンチロリブ・ロール・チン ニル粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	緑化期～移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	緑化期～移植当日				
		イネヒメコガリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ツマクノヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ヒメトビウカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ワオビコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	緑化期～移植当日				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性							
グイゲツフェルト ラセクサール粒 剤	クロラントリリア <sup>®</sup> ロール・トリ ルメゾ <sup>®</sup> ヒ <sup>®</sup> リム・チアジ <sup>®</sup> ニル粒 剤	イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)	緑化期～移植 当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	I							
		イネト <sup>®</sup> オイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		イネミス <sup>®</sup> ヴ <sup>®</sup> ウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		コブ <sup>®</sup> ノメイガ <sup>®</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		ツマク <sup>®</sup> ロコハ <sup>®</sup> イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		フオビ <sup>®</sup> コヤク <sup>®</sup>	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)												
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)						移植3日前～移植 当日						
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50～100g)						緑化期～移植 当日						
		グイゲツフェルト ラセスL粒剤	クロラントリリア <sup>®</sup> ロール・ビ <sup>®</sup> メ トリン <sup>®</sup> ・チアジ <sup>®</sup> ニル粒 剤						イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5% <sub>土</sub> )1箱当り50g	移植3日前～移植 当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
									イネト <sup>®</sup> オイムシ		緑化期～移植 当日				
イネミス <sup>®</sup> ヴ <sup>®</sup> ウムシ															
いもち病															
ウカ類															
コブ <sup>®</sup> ノメイガ <sup>®</sup>															
ツマク <sup>®</sup> ロコハ <sup>®</sup> イ															
ニカメイチュウ															

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
アゲクトフェル粒剤	クロラントリブ・ロール・チジニル粒剤	フオビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	緑化期～移植当日				
		イネトモイシ						
		イネハモクガリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前～移植当日				
		イネミスゾウムシ						
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	緑化期～移植当日				
		コブメイガ						
		マダモコイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	緑化期～移植当日				
		コカメイチュウ						
フオビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前～移植当日						
もみ枯細菌病								
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	緑化期～移植当日						
アーンアリス箱粒剤	チキサソルフィル・ジクホノンチアゾクス粒剤	イネコ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種前				
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネコハエ	移植当日					
		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性																																								
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。																																										
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		イネトコイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前						育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。																																						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		イネカモガリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)																																													
		イネズミゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		ツマクヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		フオビコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前																																												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																																												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性										
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I										
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日														
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の上から均一に散布する。									
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日														
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)						育苗箱の上から均一に散布する。								
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)														
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前							育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)														
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日								育苗箱の上から均一に散布する。						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日														
		グリーンバディート箱粒剤	シアンコリアーロールジカベンチゾックス粒剤	イゴ類									育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
													高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。													
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種前														
イネトヨメシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。												
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種前														
イネヒカゲリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植当日			育苗箱の上から均一に散布する。											
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)																	
イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日				育苗箱の上から均一に散布する。										
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種前														
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日					育苗箱の上から均一に散布する。									
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種前														

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性								
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。										
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。										
		ツメクサロコハコイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日					育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日					育苗箱の上から均一に散布する。							
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日						育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日						育苗箱の上から均一に散布する。						
		ヒメビクカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日							育苗箱の上から均一に散布する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日							育苗箱の上から均一に散布する。					
		フオビコヤク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日								育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日								育苗箱の上から均一に散布する。				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日									育苗箱の上から均一に散布する。			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日									育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日										育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日										育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日											育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日											育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)												育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)												育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		穂枯れ(ごま葉枯病)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		ミナトブラスター顆粒水和剤	シアントラリア®ロール・イフ® ニル水和剤	イネトムシ		200倍			は種時~移植当日	1回	灌注	普	I
						高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))			移植10日前~移植当日				
イネトイムシ	200倍			は種時~移植当日									
	400倍			は種時									
イネミスヅウムシ	200倍			は種時~移植当日									
	400倍			は種時									
いもち病	200倍			は種時~移植当日									
	400倍			は種時									
ニカメイチュウ	200倍			は種時~移植当日									
	400倍			は種時									
フタヒコヤカ	200倍			は種時~移植当日									
	高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))			移植10日前~移植当日									
もみ枯細菌病	200倍	は種時~移植当日											
	高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	移植10日前~移植当日											
内穎褐変病	200倍	は種時~移植当日											
	高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	移植10日前~移植当日											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
ヨハールUG箱粒剤	テトラリア・ロール・ピメトジーン・イナフル粒剤	イナフル	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I	
		イナフル	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イナフル	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イナフル	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イナフル	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イナフル	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		コナカイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		ツメクサ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		ニカメキ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		アザミ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						移植3日前～移植当日
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						は種時(覆土前)～移植当日

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
ヨハバトツツ箱粒剤	テトラリブロール・イソフェニル粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		イネトコイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		イネヒカゲリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		イネミスヅウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		ツマゲロコカイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		フタバコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性		
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前	1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	II		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日						
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日						
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種時(覆土前)						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)						
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	移植3日前～移植当日						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
		ヨバ <sup>®</sup> ル <sup>®</sup> ライムEV箱粒剤	テラリア <sup>®</sup> ロール・インフィニル <sup>®</sup> ベンゾフェン粒剤	イゴ <sup>®</sup> 類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日
									高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	
イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日						
イネノメイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日						
イネヒカモク <sup>®</sup> リハ <sup>®</sup> エ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日						
イネミス <sup>®</sup> ツウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日						
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日						
コブ <sup>®</sup> メイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前								
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日								
ツマク <sup>®</sup> ロコハ <sup>®</sup> イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前								
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
		ニカメチユウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日									
		ワカビコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		ルチンアトスピノ箱粒剤	ミダクワリド・スピノド・イソチアノル粒剤						イネアミウラ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植2日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。
									イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
									イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
									イネカモガリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種前 は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
									イネミスリウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種前 は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。

## ◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農業登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		ツマゲノヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		フタビノコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植当日		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)~移植当日		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植当日		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
レシドブラス箱粒剤	テトラリブロールジクロピコキシプロキシム粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネトヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネミスジウムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ツマグロヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		フタトヒコバエ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種前  は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。  育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)				
稲大将箱粒剤	ボキサゾール・フル・イソチアール・インピル・フルキサム粒剤	付コ <sup>®</sup> 類	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	II
		イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネトコイシ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ワカ類	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ツマクロコバ <sup>®</sup> イ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		フタバコバ <sup>®</sup>	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		もみ枯細菌病菌	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g  高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性		
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I		
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日						
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日						
		イネ科類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						は種前	
		稲名人箱粒剤	持サツスルフィル・イフチナル粒剤	イネ科類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前
				イネ科類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前
				イネ科類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前
				イネ科類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前
				イネ科類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前
				イネ科類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前
				イネ科類					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前
イネ科類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日 は種前						
イネ科類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日 は種前						
イネ科類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日 は種前						
イネ科類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日 は種前						
イネ科類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日 は種前						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		マダコヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		マダヒコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。				
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。						
高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。						
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。						
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。				
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。						
高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。						
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。						
苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の上から均一に散布する。				
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。						
高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の上から均一に散布する。						
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性							
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I							
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。									
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の上から均一に散布する。									
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。									
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。									
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。									
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。									
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。									
箱いり娘粒剤	カチニシ・シ・ネトラム・イリチニル・フラトビ®粒剤	イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		イネノメイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		イネカモガリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		イネミスリウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		ツマクノコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
コメイチブ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g														
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
アザビコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g														
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g														
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														

## ◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		箱大臣粒剤	カチアジニジン・イナアシル・フラムトール粒剤					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内類褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
防人箱粒剤	クロラントリリアール・トリフルメゾピリム・イソチアチル粒剤	イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネトオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネミスヅカムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ツマクヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		フタバコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)						
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日						
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							

### (3) は種同時土中施用

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Cs. オリゼリテア EV箱粒剤	フルビリン・フロベナゾール・ベンフルフェン粒剤	イネスゾウムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	II
		いもち病						
		紋枯病						
Dr. オリゼハデイト粒剤	シアントラニリフ・ロール・フロベナゾール粒剤	イネスゾウムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		いもち病						
Dr. オリゼフェルテラ粒剤	クロラントラニリフ・ロール・フロベナゾール粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		イネスゾウムシ						
		いもち病						
Dr. オリゼリテア箱粒剤	フルビリン・フロベナゾール粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		イネスゾウムシ						
		いもち病						
スタウトダントツ箱粒剤	クロチアジソン・イソチアニル粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		イネスゾウムシ						
		いもち病						
ダントツ箱粒剤	クロチアジソン粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		イネスゾウムシ						
デジタルミネット箱粒剤	シアントラニリフ・ロール・ヒロキサロン粒剤	イネスゾウムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		いもち病						
ブイゲットハデイト粒剤	シアントラニリフ・ロール・チアジニル粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		イネスゾウムシ						
		いもち病						
箱いり娘粒剤	クロチアジソン・スピネトラム・イソチアニル・フラマトヒル粒剤	イネツトムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		イネトオイムシ						
		イネスゾウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
		ワオヒコヤカ						
		紋枯病						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
箱大臣粒剤	クロチアジソン・イチアール・フラマトピル粒剤	イト <sup>®</sup> オイム <sup>®</sup>	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普	I
		イビス <sup>®</sup> ゾウム <sup>®</sup>						
		いもち病						
		紋枯病						

## (4) 側条施用

## ◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
オリゼート粒剤	フロベナゾール粒剤	いもち病	3kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
オリゼート顆粒水和剤	フロベナゾール水和剤	いもち病	500g/10a	移植時	1回	ペースト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	普	I
				湛水直播時		ペースト肥料に混合し側条施肥は種機で施用する。		
バダソンSG水溶剤	カルタップ水溶剤	イト・オイムシ	100～200g/10a	移植時	1回	ペースト肥料に溶かし側条施肥田植機で施用する。	劇	I
		イトミス・ゾウムシ	200g/10a					
		コブノメイガ						
		ニカメイチュウ						
ブイゲットフロアール	チアシニル水和剤	いもち病	原液	移植時	1回	ペースト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	普	I
リディアNT箱粒剤	フルビリン粒剤	イト・オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミス・ゾウムシ						
		ニカメイチュウ						
Cs.オリゼリディアEV箱粒剤	フルビリン・フロベナゾール・ベンフルフェン粒剤	イト・オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	II
		イトミス・ゾウムシ						
		いもち病						
		ウンカ類						
		ツマク・ロコハイ						
		紋枯病						
Cs.オリゼリディア箱粒剤	フルビリン・フロベナゾール粒剤	イト・オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミス・ゾウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
Dr.オリゼアドマイヤー箱粒剤	イミダクロプリト・フロベナゾール粒剤	イト・オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミス・ゾウムシ						
		いもち病						
		ウンカ類						
		ツマク・ロコハイ						
Dr.オリゼハデイト粒剤	シアントラニアロール・フロベナゾール粒剤	イト・オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミス・ゾウムシ						
		いもち病						

## ◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Dr. オレゼ フェルテラ グレート粒剤	クロラントリニフ ロール・ チフルザミト・フ ロベ ナゾール粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
Dr. オレゼ フェルテラ 粒剤	クロラントリニフ ロール・ フ ロベ ナゾール粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
Dr. オレゼ リディア 箱粒剤	フルビリン・フ ロベ ナ ゾール粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		ウカ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロコバ <sup>®</sup> イ						
スタウトアレスモンカ <sup>®</sup> レ ス箱粒剤	オキサゾ <sup>®</sup> スルフィル・イソチ アニル・インピルキサム 粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	II
		紋枯病						
スタウトアレス箱粒 剤	オキサゾ <sup>®</sup> スルフィル・イソチ アニル粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
スタウトタ <sup>®</sup> ントツ箱 粒剤	クロチアニジン・イソチアニ ル粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
スタウトパ <sup>®</sup> ティート 箱粒剤	シアントラニフ ロール・イ ソチアニル粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
ツインキック箱粒剤	シアントラニフ ロール・ト ルブ <sup>®</sup> ロカル <sup>®</sup> 粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
デ <sup>®</sup> ジ <sup>®</sup> タルコラトッ アクトラ箱粒剤	チアマトキサム・ヒ <sup>®</sup> ロキロン 粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
デ <sup>®</sup> ジ <sup>®</sup> タルミクト箱 粒剤	シアントラニフ ロール・ ヒ <sup>®</sup> ロキロン粒剤	イト <sup>®</sup> オイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						

## ◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
トリフルキック箱粒剤	シアントラニリブ・ロール・シメコナゾール・トリフルメゾール粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		紋枯病						
ブイゲットハイツ粒剤	チアクロフリド・チアシニル粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
ブイゲットハイツデイト粒剤	シアントラニリブ・ロール・チアシニル粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
ブイゲットフェルテラセクサロン粒剤	クロラントラニリブ・ロール・トリフルメゾール・ピリム・チアシニル粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		ウンカ類						
		コブノメイガ						
フェルテラセクサロン箱粒剤	クロラントラニリブ・ロール・トリフルメゾール・ピリム粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		ウンカ類						
		コブノメイガ						
		ツマクノコバエ						
稲大将箱粒剤	オキサジスルフィル・イソチアニル・インピルフルキサム粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用		
		紋枯病						
稲名人箱粒剤	オキサジスルフィル・イソチアニル粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用		
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
側条オレメートフェルテラ顆粒水和剤	クロラントラニリブ・ロール・フロベナゾール水和剤	イト・ロイムシ	500g/10a	移植時	1回	ペー・スト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
箱いり娘粒剤	クロチアジソン・スピネトラム・イソチアニル・フラトピル粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
		紋枯病						

## ◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
箱大臣粒剤	クロチアニジン・イソチアニル・フラメピル粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
		紋枯病						

(5) 本田殺虫・殺菌剤(粒剤タイプ)

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
オリゼート粒剤	フロベナゾール粒剤	いもち病	3~4kg/10a	葉いもちには初発の10日前~初発時穂いもちには出穂3~4週間前 収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		もみ枯細菌病		移植活着後及び出穂3~4週間前 収穫14日前まで				
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)		出穂3~4週間前 収穫14日前まで				
オリゼート粒剤20	フロベナゾール粒剤	いもち病	1kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
ゴウケツ1キロ粒剤	トルブコルブ粒剤	いもち病	1kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
ゴウケツパック	トルブコルブ粒剤	いもち病	小包装(パック)10個(450g)/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
ゴウケツ粒剤	トルブコルブ粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
コラトップ1キロ粒剤12	ヒロキロン粒剤	いもち病	1~1.5kg/10a	葉いもちに対しては初発10日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	I
コラトップジャンボP	ヒロキロン粉粒剤	いもち病	小包装(パック)10~13個(500~650g)/10a	葉いもちに対しては初発20日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	普	I
コラトップ豆つぶ	ヒロキロン剤	いもち病	250~375g/10a	・葉いもちに対しては初発10日前~初発時・穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	I
		もみ枯細菌病	375g/10a					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
コラトップ <sup>®</sup> 粒剤5	ビロキロン粒剤	いもち病	3~4kg/10a	葉いもちに対しては初発10日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	I
		もみ枯細菌病	4kg/10a					
サブラス粒剤	トルロカル <sup>®</sup> 粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
フジワンハック	イソ <sup>®</sup> ロチオラン粉粒剤	いもち病	小包装(ハック)10~15個(750~1125g)/10a	葉いもちに対しては初発7~10日前 穂いもちに対しては出穂10~30日前 但し、収穫14日前まで	2回以内	水田に小包装(ハック)のまま投げ入れる。	普	I
		稲こうじ病	小包装(ハック)15個(1125g)/10a					
フジワンモカット粒剤	イソ <sup>®</sup> ロチオラン・フルトラニル粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂30~10日前 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		稲こうじ病	4kg/10a					
		紋枯病	3~4kg/10a					
フジワン粒剤	イソ <sup>®</sup> ロチオラン粒剤	いもち病	3~5kg/10a	葉いもちに対しては初発7~10日前 穂いもちに対しては出穂10~30日前 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		稲こうじ病	3~4kg/10a					
		小粒菌核病	4~5kg/10a					
モカット粒剤	フルトラニル粒剤	紋枯病	3~4kg/10a	出穂30~10日前 但し、収穫14日前まで	4回以内	湛水散布	普	I
モンカ <sup>®</sup> リット1キロ粒剤	シメコナ <sup>®</sup> ール粒剤	稲こうじ病	1~1.3kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		墨黒穂病	1kg/10a					
		紋枯病	1~1.3kg/10a					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
モンカ <sup>®</sup> リット粒剤	シモナゾ <sup>®</sup> ール粒剤	稲こうじ病	3~4kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		疑似紋枯症(灰色菌核病菌)						
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)						
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)	4kg/10a					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)						
		墨黒穂病	3~4kg/10a					
紋枯病								
リト <sup>®</sup> ミル粒剤2	メラキシル粒剤	黄化萎縮病	6kg/10a	収穫90日前まで	2回以内	散布	普	I
リンパ <sup>®</sup> -粒剤	フラマト <sup>®</sup> ール粒剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	3~4kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
ルーチン粒剤	イソアール粒剤	いもち病	1kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
アルパ <sup>®</sup> リン粒剤	ジ <sup>®</sup> ノテフラン粒剤	イト <sup>®</sup> ロイムシ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		イネミス <sup>®</sup> ゾウムシ						
		ウカ類						
		カムシ類						
		ツマゲ <sup>®</sup> ロヨコバ <sup>®</sup> イ						
		ニカマイチュウ						
キラップ <sup>®</sup> 粒剤	エチア <sup>®</sup> ロール粒剤	ウカ類	3kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		カムシ類						
ジャンボ <sup>®</sup> たにしくん	メタアルテ <sup>®</sup> ヒト <sup>®</sup> 粒剤	スクミノ <sup>®</sup> ガイ	1~2kg/10a	収穫60日前まで	2回以内	散布	普	I
スクミノ <sup>®</sup>	メタアルテ <sup>®</sup> ヒト <sup>®</sup> 粒剤	スクミノ <sup>®</sup> ガイ	1~4kg/10a	収穫60日前まで	2回以内	散布又は無人航空機による散布(但し、散布のみとする。)	普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
スタークル1キロ粒剤	ジノテフラン粒剤	イネミズゾウムシ	1kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		ウンカ類						
		カメシ類						
		ツマクロヨコバエ						
		ニカメイチュウ						
スタークルメイト1キロ粒剤	ジノテフラン粒剤	イネミズゾウムシ	1kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		ウンカ類						
		カメシ類						
		ツマクロヨコバエ						
		ニカメイチュウ						
スタークル豆つぶ	ジノテフラン剤	ウンカ類	250~500g/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメシ類	250g/10a					
		ツマクロヨコバエ	250~500g/10a					
スタークル粒剤	ジノテフラン粒剤	イネトヨイムシ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		イネミズゾウムシ						
		ウンカ類						
		カメシ類						
		ツマクロヨコバエ						
		ニカメイチュウ						
ダントツ粒剤	クロチアジン粒剤	ウンカ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメシ類	3~4kg/10a					
		ツマクロヨコバエ	3kg/10a					
		ニカメイチュウ						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
トレホン粒剤	エトフェン <sup>®</sup> ロックス粒剤	イコ <sup>®</sup> 類	2~3kg/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	普	I
		イネゾ <sup>®</sup> ウムシ						
		イネト <sup>®</sup> ロオムシ						
		イネヒメハモク <sup>®</sup> リバエ						
		イネミス <sup>®</sup> ソ <sup>®</sup> ウムシ						
		ウンカ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロヨコバ <sup>®</sup> イ						
		ニカメイチュウ第1世代	3kg/10a					
パ <sup>®</sup> タン粒剤4	カルタツ <sup>®</sup> 粒剤	アサ <sup>®</sup> ミヤマ類	3~4kg/10a	収穫30日前まで	6回以内	散布	劇	I
		イネツトムシ						
		コフ <sup>®</sup> ノメイガ <sup>®</sup>						
		スクミリンゴ <sup>®</sup> ガイ(食害防止)	4kg/10a					
		ニカメイチュウ	3~4kg/10a					
		フタホビ <sup>®</sup> コヤガ <sup>®</sup>						

(6) 本田殺虫・殺菌剤(粒剤タイプを除く)

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
オリグライト250G	トミノストロピン剤	いもち病	250g/10a	出穂10日前まで ただし、収穫45日前まで	1回	散布	普	I
		稲こうじ病						
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		墨黒穂病						
		紋枯病						
カスミン液剤	カスカマイシン液剤	いもち病	1000倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普	I
ダブルカットフロアブル	カスカマイシン・トリシクラゾール水和剤	いもち病	1000倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普	I
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
ダブルカット粉剤3DL	カスカマイシン・トリシクラゾール粉剤	いもち病	3~4kg/10a	穂揃期まで	2回以内	散布	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
トライフロアブル	テフフロキン水和剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		稲こうじ病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
ノンプラスフロアブル	トリシクラゾール・フェリムゾン水和剤	いもち病	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ごま葉枯病						
		もみ枯細菌病						
		稲こうじ病						
		内穎褐変病						
		変色米(アルナリア菌)						
		変色米(エビコッカム菌)						
		変色米(カフアラリア菌)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
ノンプラス粉剤DL	トリシクラゾール・フェリムゾン粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ごま葉枯病						
		もみ枯細菌病	4kg/10a					
		稲こうじ病						
		内穎褐変病						
		変色米(カフアラリア菌)	3~4kg/10a					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ハ <sup>®</sup> シタック <sup>®</sup> グ <sup>®</sup> ル	メ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ル水和剤	紋枯病	800~1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普	I
ハ <sup>®</sup> シタック水和剤75	メ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病	1000~1500倍					
ハ <sup>®</sup> リタ <sup>®</sup> シ <sup>®</sup> ン液剤5	ハ <sup>®</sup> リタ <sup>®</sup> マイシ <sup>®</sup> ン液剤	もみ枯細菌病	1000倍	収穫14日前まで	5回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)						
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
ハ <sup>®</sup> リタ <sup>®</sup> シ <sup>®</sup> ン粉剤DL	ハ <sup>®</sup> リタ <sup>®</sup> マイシ <sup>®</sup> ン粉剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	5回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
ビ <sup>®</sup> -ム <sup>®</sup> グ <sup>®</sup> ル	トリクラゾ <sup>®</sup> -ール水和剤	いもち病	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	劇	I
ビ <sup>®</sup> -ム <sup>®</sup> 粉剤DL	トリクラゾ <sup>®</sup> -ール粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	4kg/10a					
ソ <sup>®</sup> ワ <sup>®</sup> ン乳剤	ソ <sup>®</sup> ワ <sup>®</sup> ン乳剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		稲こうじ病						
ソ <sup>®</sup> ワ <sup>®</sup> ン粉剤DL	ソ <sup>®</sup> ワ <sup>®</sup> ン粉剤	いもち病	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ごま葉枯病						
		もみ枯細菌病						
		稲こうじ病						
		褐条病						
		内穎褐変病						
		変色米(アルタリア菌)						
		変色米(エビ <sup>®</sup> コッカム菌)						
		変色米(カ <sup>®</sup> ワ <sup>®</sup> ラリア菌)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		墨黒穂病						
ソ <sup>®</sup> ワ <sup>®</sup> ン粉剤DL	ソ <sup>®</sup> ワ <sup>®</sup> ン粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ごま葉枯病						
		もみ枯細菌病	4kg/10a					
		稲こうじ病						
		内穎褐変病						
		変色米(エビ <sup>®</sup> コッカム菌)	3~4kg/10a					
		変色米(カ <sup>®</sup> ワ <sup>®</sup> ラリア菌)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
モンカトファイン粉剤20DL	フルトラニル粉剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
モンカトフロアブル	フルトラニル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病	1000~1500倍					
モンカト水和剤	フルトラニル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
モンセレンフロアブル	ベンシクロン水和剤	紋枯病	1500倍	収穫21日前まで	4回以内	散布	普	I
モンセレン粉剤DL	ベンシクロン粉剤	紋枯病	3~4kg/10a	収穫21日前まで	4回以内	散布	普	I
ラフサイトフロアブル	フサライド水和剤	いもち病	1000~1500倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
ラフサイト粉剤DL	フサライド粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
Zボールド-粉剤DL	銅粉剤	稲こうじ病	3~4kg/10a	出穂10日前まで	-	散布	普	I
		墨黒穂病	4kg/10a					
アルハリン粉剤DL	ジメテフラン粉剤	イコノ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		イトロイムシ						
		ウカ類						
		カメムシ類						
		ツマクロコハライ						
		ニカメイチュウ						
		フタオビコヤガ						
アルハリン顆粒水溶剤	ジメテフラン水溶剤	ウカ類	3000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメムシ類	2000倍					
		ツマクロコハライ	3000倍					

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
エクシード <sup>®</sup> フロアブル	スルホキサフロル水和剤	イナコ <sup>®</sup> 類	2000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロヨコハ <sup>®</sup> イ						
エクシード <sup>®</sup> 粉剤DL	スルホキサフロル粉剤	ウンカ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロヨコハ <sup>®</sup> イ						
エミリアフロアブル	フルビ <sup>®</sup> リミン水和剤	イネト <sup>®</sup> ロイムシ	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロヨコハ <sup>®</sup> イ						
エルサン乳剤	PAP乳剤	アブ <sup>®</sup> ラムシ類	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	劇	I
		イネト <sup>®</sup> ロイムシ	1000~2000倍					
		イネハモク <sup>®</sup> リハ <sup>®</sup> エ	2000倍					
		イネヒハモク <sup>®</sup> リハ <sup>®</sup> エ	1500~2000倍					
		カメムシ類	1000倍					
		ツマク <sup>®</sup> ロヨコハ <sup>®</sup> イ	1500~2000倍					
		ニカメイチュウ第1世代	1000~1500倍					
		ニカメイチュウ第2世代	800~1000倍					
		ヒメトビ <sup>®</sup> ウンカ	1500~2000倍					
		フタホビ <sup>®</sup> コヤガ <sup>®</sup>	1000倍					
		オーケストラフロアブル	ベンズ <sup>®</sup> ピ <sup>®</sup> リモキサ <sup>®</sup> ン水和剤					
ツマク <sup>®</sup> ロヨコハ <sup>®</sup> イ幼虫								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
キラップ フロアブル	エチフ <sup>®</sup> ロール水和剤	イコ <sup>®</sup> 類	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		イネト <sup>®</sup> オイムシ						
		ウンカ類	1000~2000倍					
		カメムシ類						
キラップ 粉剤DL	エチフ <sup>®</sup> ロール粉剤	イコ <sup>®</sup> 類	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		イネト <sup>®</sup> オイムシ						
		ウンカ類						
		カメムシ類						
スタークルメイト液剤10	ジ <sup>®</sup> ノテフラン液剤	ウンカ類	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ						
スタークル液剤10	ジ <sup>®</sup> ノテフラン液剤	ウンカ類	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ						
スタークル粉剤DL	ジ <sup>®</sup> ノテフラン粉剤	イコ <sup>®</sup> 類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		イネト <sup>®</sup> オイムシ						
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ						
		ニカメイチュウ						
		フタオヒ <sup>®</sup> コヤカ <sup>®</sup>						
スタークル顆粒水溶剤	ジ <sup>®</sup> ノテフラン水溶剤	ウンカ類	3000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメムシ類	2000倍					
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ	3000倍					
スミチオン乳剤	MEP乳剤	アブ <sup>®</sup> ラムシ類	1000倍	収穫21日前まで	2回以内	散布	普	I
		アブヨトウ						
		イネシガ <sup>®</sup> レセンチュウ						
		イネツトムシ						
		イネト <sup>®</sup> オイムシ						
		イネハモク <sup>®</sup> リハ <sup>®</sup> エ	1000~2000倍					
		イネヒハモク <sup>®</sup> リハ <sup>®</sup> エ	2500倍					
		カメムシ類	1000倍					
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ						
		ニカメイチュウ第1世代	1000~2000倍					
		ニカメイチュウ第2世代	800~1000倍					
		ヒメト <sup>®</sup> ウンカ	1000倍					
		フタオヒ <sup>®</sup> コヤカ <sup>®</sup>	2000~4000倍					

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
スミチオン粉剤 2DL	MEP粉剤	ウンカ類	3~4kg/10a	収穫21日前まで	2回以内 (但し、出穂前は1回)	散布	普	I	
		カメムシ類							
		ニカメイチュウ							
ダントツアンプル	クロチアジソン水和剤	イコ <sup>®</sup> 類	5000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イネト <sup>®</sup> ロイムシ							
		ウンカ類	1250倍						
			5000倍						
		カメムシ類	1250倍						
			5000倍						
ツマク <sup>®</sup> ロヨコハ <sup>®</sup> イ									
ダントツ水溶剤	クロチアジソン水溶剤	イネザ <sup>®</sup> ミウマ	4000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イネト <sup>®</sup> ロイムシ	1000倍						
			4000倍						
		ウンカ類	1000倍						
			4000倍						
		カメムシ類	1000倍						
4000倍									
ツマク <sup>®</sup> ロヨコハ <sup>®</sup> イ									
ダントツ粉剤DL	クロチアジソン粉剤	イコ <sup>®</sup> 類	4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イネト <sup>®</sup> ロイムシ	3kg/10a						
		ウンカ類	3~4kg/10a						
									カメムシ類
									ツマク <sup>®</sup> ロヨコハ <sup>®</sup> イ
		フタオヒ <sup>®</sup> コヤカ <sup>®</sup>	3kg/10a						
チューンアップ <sup>®</sup> 顆粒水和剤	BT水和剤	イネツトムシ	2000~4000倍	発生初期 但し、 収穫前日まで	-	散布	-	-	
		コブ <sup>®</sup> ノメイカ <sup>®</sup>							
		ニカメイチュウ	1000~2000倍						
		フタオヒ <sup>®</sup> コヤカ <sup>®</sup>	2000~4000倍						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
トレボンEW	イトフェン <sup>®</sup> ロックス乳剤	イコ <sup>®</sup> 類	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普	I
		イネト <sup>®</sup> オイムシ						
		イネミス <sup>®</sup> ザウムシ						
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		コブ <sup>®</sup> ノメイカ <sup>®</sup>						
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ						
トレボン乳剤	イトフェン <sup>®</sup> ロックス乳剤	イコ <sup>®</sup> 類	1000～2000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普	I
		イネト <sup>®</sup> オイムシ						
		イネミス <sup>®</sup> ザウムシ	2000倍					
		ウンカ類	1000～2000倍					
		カメムシ類	2000倍					
		コブ <sup>®</sup> ノメイカ <sup>®</sup>	1000倍					
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ	1000～2000倍					
トレボン粉剤DL	イトフェン <sup>®</sup> ロックス粉剤	アザ <sup>®</sup> ミウマ類	3～4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		イコ <sup>®</sup> 類						
		イネツトムシ	4kg/10a					
		イネト <sup>®</sup> オイムシ	3～4kg/10a					
		イネヒメハモク <sup>®</sup> リハ <sup>®</sup> エ	3kg/10a					
		イネミス <sup>®</sup> ザウムシ成虫	3～4kg/10a					
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		コブ <sup>®</sup> ノメイカ <sup>®</sup>						
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ						
		ニカメイチュウ						
		フタオビ <sup>®</sup> コヤカ <sup>®</sup>						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
なげこみトロン	イトフェン <sup>®</sup> ロックス油剤	イコ <sup>®</sup> 類	水溶性容器6～10個(300～500mL)/10a	5葉期以降 収穫21日前まで	3回以内	本田に水溶性容器のまま投げ入れる。	普	I
		イネ <sup>®</sup> カメムシ						
		イネ <sup>®</sup> オオムシ	水溶性容器4～6個(200～300mL)/10a					
		イネ <sup>®</sup> ミス <sup>®</sup> ゾウムシ						
		ウンカ類	水溶性容器10個(500mL)/10a					
		ツマク <sup>®</sup> ロコハ <sup>®</sup> イ						
		ニカメイチュウ第1世代						
ハ <sup>®</sup> タンSG水溶剤	カルタツ <sup>®</sup> 水溶剤	イネ <sup>®</sup> ツムシ	1500倍	収穫21日前まで	6回以内	散布	劇	I
		イネ <sup>®</sup> モク <sup>®</sup> リハ <sup>®</sup> エ	1500～3000倍					
		コブ <sup>®</sup> ノメイカ <sup>®</sup>	1500倍					
		ニカメイチュウ						
ハ <sup>®</sup> タン粉剤DL	カルタツ <sup>®</sup> 粉剤	アザ <sup>®</sup> ミウマ類	3～4kg/10a	収穫21日前まで	6回以内	散布	普	I
		イネ <sup>®</sup> ツムシ						
		イネ <sup>®</sup> オオムシ						
		コブ <sup>®</sup> ノメイカ <sup>®</sup>						
		ニカメイチュウ						
		フタオビ <sup>®</sup> コヤカ <sup>®</sup>						
ロムタン粉剤DL	テフ <sup>®</sup> フェノジ <sup>®</sup> 粉剤	イネ <sup>®</sup> ツムシ	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		コブ <sup>®</sup> ノメイカ <sup>®</sup>						
		ニカメイチュウ						
		フタオビ <sup>®</sup> コヤカ <sup>®</sup>						
ラフ <sup>®</sup> サイト <sup>®</sup> K2フロアブル	エチ <sup>®</sup> ロール <sup>®</sup> ・フサイト <sup>®</sup> 水和剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		カメムシ類						
ダ <sup>®</sup> ブルカッター <sup>®</sup> グルフロアブル	ジ <sup>®</sup> ノテフラン <sup>®</sup> ・カスガ <sup>®</sup> マイシン <sup>®</sup> ・トリックラゾ <sup>®</sup> ール水和剤	いもち病	1000倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普	I
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロコハ <sup>®</sup> イ						
トライエミリアフロアブル	フル <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> リミン <sup>®</sup> ・テフ <sup>®</sup> フロキン水和剤	イネ <sup>®</sup> オオムシ	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		いもち病						
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロコハ <sup>®</sup> イ						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
トライトラムフロアブル	エチ <sup>®</sup> ロール <sup>®</sup> ・テフ <sup>®</sup> フロキン水和剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		稲こうじ病						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
トライトロン粉剤DL	イトフェン <sup>®</sup> ロック ス・テフ <sup>®</sup> フロキン粉 剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		ウンカ類						
		カメムシ類						
		ツマク <sup>®</sup> ロココハ <sup>®</sup> イ						

### （7）除草剤

※使用の際、環境への影響を考慮し、畦畔等からの漏水防止と農薬散布後1週間は止水を行う（落水、かけ流しはしない）。  
 ※除草剤によっては使用方法として水口施用できる薬剤もあるが、本県では水口施用は行わないよう指導する。

#### ①移植用 一発処理剤

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
アカツキ1号 粒剤	フェンキサスホン・フェキナトリオン・メタリルスロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クワクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ <sup>1</sup> 3葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クワクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
アカツキジャンボ	フェンキサスホン・フェキナトリオン・メタリルスロン剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（パック）10個（250g）/10a	移植後3日～レ <sup>1</sup> 3葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
アカツクア ブル	フェノキサスル ン・フェンキトリ オン・メタゾ <sup>®</sup> スル フロン水和剤	アミト <sup>®</sup> ロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後3日 ～ヒ <sup>®</sup> I3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	原液湛 水散布			普	I
		ウリカワ								
		オモタ <sup>®</sup> カ								
		クワク <sup>®</sup> ワイ								
		コウキヤガ <sup>®</sup> ラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタ <sup>®</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
アカツク豆つ ぶ250	フェノキサスル ン・フェンキトリ オン・メタゾ <sup>®</sup> スル フロン剤	一年生雑草及び多年生広葉雑 草	250g/10 a	移植後3日 ～ヒ <sup>®</sup> I3葉 期 但し、収 穫60日前ま で	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布、水口 施用又 は無人 航空機 による 散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
アクシス <sup>®</sup> MX1 キ粒剤	ヒ <sup>®</sup> リフタリト <sup>®</sup> ・ メソトリオン・メ タゾ <sup>®</sup> スルフロン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後7日 ～ヒ <sup>®</sup> I4葉 期 ただし、 収穫45日前 まで	1回	湛水散 布			普	I
		オモタ <sup>®</sup> カ								
		クワク <sup>®</sup> ワイ								
		コウキヤガ <sup>®</sup> ラ								
		シス <sup>®</sup> イ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタ <sup>®</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性	
アットウZ1知 粒剤	テフルトリオン・ ピラクロニル・ プロピリスル フロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I	
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
		アミト・ロ・藻類による表層はく離		移植直後～ 14葉期 ただし、移 植後30日ま で		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布					湛水散 布のみ とす る。
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
アットウ Z400FG	テフルトリオン・ ピラクロニル・ プロピリスル フロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	400g/10 a	移植後3日 ～14葉 期 ただし、 収穫60日前 まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I	
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
アットウZジ ャ ンホ	テフルトリオン・ ピラクロニル・ プロピリスル フロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (400g)/ 10a	移植後3日 ～14葉 期 ただし、 収穫60日前 まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I	
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
アットウZフ ア ブル	テフルトリオン・ ピラクロニル・ プロピリスル フロン水和剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後3日 ～14葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I	
		エゾノヤブカサ									
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指すという通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
アッパレZ1キ ロ粒剤	ピラコニル・ プロピリスル ロン・プロモ チド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ		移植直後～ ビイ3葉期 ただし、移 植後30日ま で		湛水散 布又は 無人ヘリ コプターに よる散 布	湛水散 布のみ とす る。			
		エゾノサヤアゲサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		エゾノサヤアゲサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
アッパレ Z400FG	ピラクロニル・ プロピリスル ロン・プロモ チド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	400g/10 a	移植後3日 ～レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草及び多年生広葉雑 草								
アッパレZ ジャンホ	ピラクロニル・ プロピリスル ロン・プロモ チド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (ハッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植後3日 ～レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク)のま ま投げ入 れる。			普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草 多年生広葉雑草								
アッパレZフロ アブル	ピラクロニル・ プロピリスル ロン・プロモ チド 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後3日 ～レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布 又は水 口施用		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
アネシス1キロ 粒剤	ピラゾスル フロンエチル・フ タクロール・ヘン ソビシクロン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
アネシス1キロ 粒剤	ピラゾスル フロンエチル・フ タクロール・ヘン ソビシクロン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	移植直後～ レI2.5葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布のみ とす る。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指すという通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性	
イネキング 1キロ粒剤	ピラクロニル・ ピラゾレート・ ベンゾビシ ロン粒剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I	
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クログワイ									
		ヒルムシロ									
		ヘラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		一年生雑草									
		アオイトロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レベ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散布 又は 無人航 空機に よる散 布					湛水散 布のみ とす る。
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クログワイ									
		ヒルムシロ									
		ヘラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		一年生雑草									
イネキング ジャンボ	ピラクロニル・ ピラゾレート・ ベンゾビシ ロン粒剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	小包装 (ハッ ク)10個 (500g)/ 10a	移植後1日 ～レベ2.5 葉期、た だし移植 後30日 まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク)の まま投 げ入 れる。			普	I	
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クログワイ									
		ヒルムシロ									
		ヘラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		一年生雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
イネキング フロアブル	ピラクロニル・ピラゾレート・ベンゾヒシロン水和剤	ウリカワ	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後～ 比E2.5葉期 ただし、 移植後30日まで			原液湛水散布 又は無人航空機による 滴下	原液湛水散布のみとする。		
		オモダカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
イノーハ DX アップ 1キロ粒剤51	ダィムロン・フェントラザミト・フロモブチド・ペンシルフロメチル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用	砂壤土～ 埴土		普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ 比E2.5葉期 ただし、 移植後30日まで			湛水散布			
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ウイニングラン 1kg粒剤	イ°フェンカル バ°ゾン°フ°ロ モ°チト°°ハ° ンスルフロンメチル 粒剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ オモタ°カ クク°ワイ シス°イ セリ ヒルムシロ ハラオモタ°カ ホタルイ マツハ°イ ミス°ガ°ヤツリ 一年生雑草		移植直後～ ビ°E2.5葉 期但し、移 植後30日ま で		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布				
ウイニングラン ジ°ヤンホ°	イ°フェンカル バ°ゾン°フ°ロ モ°チト°°ハ° ンスルフロンメチル 粒剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく離	小包装 (ハ°ッ ク)10個 (500g)/ 10a	移植直後～ ビ°E2.5葉 期但し、移 植後30日ま で	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (ハ°ッ ク)の まま投 げ入 れる。		水田に 小包装 (ハ°ッ ク)の まま投 げ入 れる、 のみと する。	普	I
		ウリカワ オモタ°カ クク°ワイ シス°イ セリ ヒルムシロ ハラオモタ°カ ホタルイ マツハ°イ ミス°ガ°ヤツリ 一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ウイニングラン フロアブル	イフフェンカル バゾン・フロ モチド・ヘ ンスルフロメチル 水和剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ オモダカ クククワイ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草		移植直後～ レ12.5葉 期 但し、移 植後30日ま で		原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下				
ウルティモZ1キ ロ粒剤	シクロピリモレ ト・ヒラゾレ ト・フロピリス ルフロ粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		エゾノサヤカグサ 一年生雑草 多年生広葉雑草		移植直後～ レ13.5葉 期ただし、 移植後30日 まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布				
		アオミド・ロ・藻類による表層はく離								
		エゾノサヤカグサ 一年生雑草 多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ウルティモ Z350FG	シクロピリモレート・ピラゾレート・フロピリスルフロンの粒剤	エゾノサヤカグサ	350g/10a	移植後5日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ウルティモZ ジャンボ	シクロピリモレート・ピラゾレート・フロピリスルフロンの粒剤	エゾノサヤカグサ	小包装（パック）10個（350g）/10a	移植後5日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ウルティモZフロ アール	シクロピリモレート・ピラゾレート・フロピリスルフロンの水和剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植後5日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
エーワン1キ 粒剤	オキサジクロメソン・テフリルトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後5日～13葉期 但し、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布	砂壤土～埴土	湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ（北海道を除く）								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ（北海道を除く）								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性			
エーワンジヤン ホ	オキサジクロメチン・テフリルトリアン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10個 (300g)/ 10a	移植後5日 ～/レ <sup>2</sup> 2.5 葉期 但し、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。	砂壤 土～ 埴土		普	I			
		オモダカ											
		ククワイ(北海道、東北を除く)											
		セリ(北陸を除く)											
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ(北海道を除く)											
		水田一年生雑草											
エーワンフア ブル	オキサジクロメチン・テフリルトリアン水和剤	ウリカワ	500mL/1 0a	移植後5日 ～/レ <sup>3</sup> 3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	原液湛 水散布 又は水 口施用 又は無 人ヘリコ プターに よる滴 下	砂壤 土～ 埴土	原液湛 水散布 のみと する。	普	I			
		オモダカ											
		ククワイ(北海道を除く)											
		セリ(北陸を除く)											
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ(北海道を除く)											
		水田一年生雑草											
エンペラー1キ ロ粒剤	ピラクロニル・ピリミノパックメチル・フェンキトリアン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I			
		ウリカワ											
		オモダカ											
		ククワイ											
		コウキヤガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
				アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ /レ <sup>3</sup> 3葉期 但し、収穫 60日前まで		湛水散 布					
		ウリカワ											
		オモダカ											
		ククワイ											
		コウキヤガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダカ											
		ホタルイ											
マツハイ													
ミスガヤツリ													
一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
エンペラー ジャンボ	ピラクロニル・ ピリミノパック メチル・フェンキ トリオン剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (250g)/ 10a	移植直後～ 1/3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
エンペラー-フ アブル	ピラクロニル・ ピリミノパック メチル・フェンキ トリオン水和 剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤスカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ 1/3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	原液湛 水散布 又は水 口施用	原液湛 水散布 のみと する。			
		ウリカワ								
		エゾノサヤスカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
エンペラー-豆 つぶ250	ピラクロニル・ ピリミノパック メチル・フェンキ トリオン剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	250g/10 a	移植直後～ 1/3葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
オイセ <sup>®</sup> Z1キ ロ粒剤	ピ <sup>®</sup> ラコニル・ プ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> リスル フ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ン粒剤	アミト <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	2回以 内	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		イゾ <sup>®</sup> /サヤカ <sup>®</sup> グ <sup>®</sup> サ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草		移植直後～ レ <sup>®</sup> イ3葉期 ただし、収 穫60日前ま で						
		アミト <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離								
		イゾ <sup>®</sup> /サヤカ <sup>®</sup> グ <sup>®</sup> サ								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
オイセ <sup>®</sup> Z250FG	ピ <sup>®</sup> ラコニル・ プ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> リスル フ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ン粒剤	アミト <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	250g/10a	移植後3日 ～レ <sup>®</sup> イ3.5 葉期 だけ し、収穫60 日前まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		イゾ <sup>®</sup> /サヤカ <sup>®</sup> グ <sup>®</sup> サ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
オイセ <sup>®</sup> Z ジ <sup>®</sup> ヤン <sup>®</sup> ホ <sup>®</sup>	ピ <sup>®</sup> ラコニル・ プ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> リスル フ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ン粒剤	アミト <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	小包装 (ハッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植後5日 ～レ <sup>®</sup> イ3葉 期 だけ し、収穫60 日前ま で	2回以 内	水田に 小包装 (ハッ ク)のま ま投げ 入れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
オイセ <sup>®</sup> Z70 ア <sup>®</sup> フル	ピ <sup>®</sup> ラコニル・ プ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> リスル フ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ン水和剤	アミト <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植後5日 ～レ <sup>®</sup> イ3葉 期 だけ し、移植後30 日まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		イゾ <sup>®</sup> /サヤカ <sup>®</sup> グ <sup>®</sup> サ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
カイキ <sup>®</sup> Z1キ ロ粒剤	イ <sup>®</sup> フ <sup>®</sup> フェンカ ル <sup>®</sup> バ <sup>®</sup> ズ <sup>®</sup> ン <sup>®</sup> ・テ フリ ルト <sup>®</sup> リ <sup>®</sup> オン <sup>®</sup> ・フ ロ <sup>®</sup> ピ <sup>®</sup> リスル フ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ン 粒剤	アミト <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		アミト <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性			
カイリキジヤ ンホ	イ <sup>フ</sup> フェンカル ハ <sup>ズ</sup> ン・テリ ルトリオン・フ <sup>ロ</sup> ピ <sup>リ</sup> スルフロ ン 粒剤	一年生雑草	小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)10個 (300g)/ 10a	移植後3日 ～レ <sup>ビ</sup> I3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク) のまま 投げ入 れる。		水田に 小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク) のまま 投げ入 れる、 のみと する。	普	I			
		多年生広葉雑草											
カイリキZフ アフル	イ <sup>フ</sup> フェンカル ハ <sup>ズ</sup> ン・テリ ルトリオン・フ <sup>ロ</sup> ピ <sup>リ</sup> スルフロ ン 水和剤	一年生雑草	500mL/1 0a	移植後3日 ～レ <sup>ビ</sup> I3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I			
		多年生広葉雑草											
カウシルコン プ <sup>リ</sup> ート1キ ロ 粒剤	テ <sup>フ</sup> リルトリオン・ トリア <sup>フ</sup> アモン粒 剤	ウ <sup>リ</sup> カワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用		※薬害 を生じ るおそ れがあ るの で、後 作物と してな す、た まねぎ および さやえ んどう は栽培 しない こと。	普	I			
		エ <sup>ゾ</sup> ノサヤヌカ <sup>グ</sup> サ											
		オ <sup>モ</sup> タ <sup>カ</sup>											
		キ <sup>シュ</sup> ウス <sup>メ</sup> ノヒエ											
		ク <sup>ロ</sup> ク <sup>ワ</sup> イ											
		コ <sup>ウ</sup> キヤ <sup>ガ</sup> ラ											
		シ <sup>ス</sup> イ											
		セ <sup>リ</sup>											
		ヒ <sup>ル</sup> ムシロ											
		ヘ <sup>ラ</sup> オモ <sup>タ</sup> カ											
		ホ <sup>タ</sup> ルイ											
		マ <sup>ツ</sup> ハ <sup>イ</sup>											
		ミ <sup>ス</sup> ガ <sup>ヤ</sup> ツリ											
		水田一年生雑草											
		ウ <sup>リ</sup> カワ									移植直後～ レ <sup>ビ</sup> I3.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水散 布のみ とす る。※ 薬害を 生じる おそれ がある ので、 後作物 として なす、 たまね ぎおよ びさや えんど うは栽 培しない こ
		エ <sup>ゾ</sup> ノサヤヌカ <sup>グ</sup> サ											
		オ <sup>モ</sup> タ <sup>カ</sup>											
		キ <sup>シュ</sup> ウス <sup>メ</sup> ノヒエ											
		ク <sup>ロ</sup> ク <sup>ワ</sup> イ											
		コ <sup>ウ</sup> キヤ <sup>ガ</sup> ラ											
		シ <sup>ス</sup> イ											
		セ <sup>リ</sup>											
		ヒ <sup>ル</sup> ムシロ											
		ヘ <sup>ラ</sup> オモ <sup>タ</sup> カ											
ホ <sup>タ</sup> ルイ													
マ <sup>ツ</sup> ハ <sup>イ</sup>													
ミ <sup>ス</sup> ガ <sup>ヤ</sup> ツリ													
水田一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カウンスルコン フリートジヤ ンホ	テフルトリオン・ トリアファモン粒 剤	ウリカワ	小包装 (パッ ク)10個 (300g)/ 10a	移植後5日 ～/ビ I3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パッ ク)の まま 投げ入 れる。		※薬害 を生じ るおそ れがあ るの で、後 作物と してな す、た まねび おやえ さんど うは栽 培しな いこ と。	普	I
		オモダカ								
		キシュウスメノヒエ								
		クログワイ								
		コウキカガ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
カウンスルコン フリートフロ アブル	テフルトリオン・ トリアファモン水 和剤	ウリカワ	500mL/1 0a	移植後5日 ～/ビ I3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。 ※薬害 を生じ るおそ れがあ るの で、後 作物と してな す、た まねび おやえ さんど うは栽 培しな いこ と。	普	I
		オモダカ								
		キシュウスメノヒエ								
		クログワイ								
		コウキカガ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
カチキZ1キ ロ粒剤	プロピリスフ ロン・フォルピ ラウキシフェン ジル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		一年生雑草								
多年生広葉雑草										
				移植直後～ /ビ I3葉期 但し、移植 後30日まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水散 布のみ とす る。			

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カチドキZ薬粒	プロピリスフロ ン・フロルピラ ウキシフェンベン ジル粒剤	ウリカワ	250g/10 a	移植後3日 ～ハ <sup>1</sup> E3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布、水口 施用又 は無人 航空機 による 散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		オモダカ								
		ククワ								
		コウキカ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
カチドキシ10 粒剤51	イソフェンカ ルバゾン・テフ ルトリオン・ベン スルフロメチル 粒剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		ククワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオイトロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ハ <sup>1</sup> E2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	湛水散 布又は 無人ヘリ コプターに よる散 布	湛水散 布のみ とす る。	普	I		
		ウリカワ								
		オモダカ								
		ククワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性					
カチホ <sup>®</sup> シジャンボ <sup>®</sup>	イ <sup>®</sup> フェンカルバ <sup>®</sup> ゾン・テフリルトリオン・ベ <sup>®</sup> ンスルフロンメチル粒剤	アオミ <sup>®</sup> ド <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（300g）/10a	移植直後～ レ <sup>®</sup> ィ2.5葉期 但し、移植後30日 まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I					
		ウリカワ													
		オモ <sup>®</sup> タ <sup>®</sup> カ													
		クク <sup>®</sup> ク <sup>®</sup> ワイ													
		ゼリ													
		ヒルムシロ													
		ホタルイ													
		マツ <sup>®</sup> ハ <sup>®</sup> イ													
		ミス <sup>®</sup> ガ <sup>®</sup> ヤツリ													
		水田一年生雑草													
カチホ <sup>®</sup> シフロア <sup>®</sup> フル	イ <sup>®</sup> フェンカルバ <sup>®</sup> ゾン・テフリルトリオン・ベ <sup>®</sup> ンスルフロンメチル水和剤	アオミ <sup>®</sup> ド <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I					
		ウリカワ													
		オモ <sup>®</sup> タ <sup>®</sup> カ													
		クク <sup>®</sup> ク <sup>®</sup> ワイ													
		ゼリ													
		ヒルムシロ													
		ホタルイ													
		マツ <sup>®</sup> ハ <sup>®</sup> イ													
		ミス <sup>®</sup> ガ <sup>®</sup> ヤツリ													
		水田一年生雑草													
		アオミ <sup>®</sup> ド <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	ウリカワ	オモ <sup>®</sup> タ <sup>®</sup> カ	クク <sup>®</sup> ク <sup>®</sup> ワイ	ゼリ	ヒルムシロ	ホタルイ	マツ <sup>®</sup> ハ <sup>®</sup> イ	ミス <sup>®</sup> ガ <sup>®</sup> ヤツリ	水田一年生雑草	移植直後～ レ <sup>®</sup> ィ2.5葉期 但し、移植後30日 まで	原液湛水散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	原液湛水散布のみとする。	
															ウリカワ
															オモ <sup>®</sup> タ <sup>®</sup> カ
															クク <sup>®</sup> ク <sup>®</sup> ワイ
															ゼリ
															ヒルムシロ
															ホタルイ
															マツ <sup>®</sup> ハ <sup>®</sup> イ
															ミス <sup>®</sup> ガ <sup>®</sup> ヤツリ
															水田一年生雑草

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ガットZ1キ ロ粒剤	テフルトリオン・ プロピリスル フロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ビエ3.5葉 期 ただし、 収穫60日前 まで	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水散 布のみ とす る。				
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ガツト Z200FG	テフリトリオン・ プロピリスル フロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	200g/10 a	移植後3日 ～ヒレ3.5 葉期 ただ し、収穫60 日前まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ガツトZ ジヤンホ	テフリトリオン・ プロピリスル フロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パッ ク)10個 (200g)/ 10a	移植後3日 ～ヒレ3.5 葉期 ただ し、収穫60 日前まで	1回	水田に 小包装 (パッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性			
ガットZフロ アール	テフリルトロン・ プロピリスル フロン水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後3日 ～バ <sup>1</sup> E3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I			
		ウリカワ											
		オモダカ											
		クワワイ											
		コウキカガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ヘラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
		カラット1キ 粒剤									イマゾスル フロン・テフ リルトロン・ ピラクロニ ル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a
ウリカワ													
オモダカ													
クワワイ													
コウキカガラ													
セリ													
ヒルムシロ													
ヘラオモダカ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
一年生雑草													
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ バ <sup>1</sup> E2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布のみ とす る。				
			ウリカワ										
			オモダカ										
			クワワイ										
			コウキカガラ										
			セリ										
			ヒルムシロ										
			ヘラオモダカ										
			ホタルイ										
			マツハイ										
ミスガヤツリ													
一年生雑草													



◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性		
キマリテ1キ 粒剤	イ <sup>フ</sup> フェンカル パ <sup>ゾ</sup> ン・テフリ ルトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I		
		オモダ <sup>カ</sup>										
		クロク <sup>ワ</sup> イ										
		シス <sup>イ</sup>										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダ <sup>カ</sup>										
		ホタルイ										
		マツハ <sup>イ</sup>										
		ミス <sup>ガ</sup> ヤツリ										
		水田一年生雑草										
		ウリカワ				移植直後～ ビ <sup>レ</sup> I3葉期 但し、移植 後30日まで					湛水散布又は 無人航空機による散布	湛水散布のみとする。
		オモダ <sup>カ</sup>										
		クロク <sup>ワ</sup> イ										
		シス <sup>イ</sup>										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダ <sup>カ</sup>										
		ホタルイ										
		マツハ <sup>イ</sup>										
ミス <sup>ガ</sup> ヤツリ												
水田一年生雑草												
キマリテシ <sup>ン</sup> ボ	イ <sup>フ</sup> フェンカル パ <sup>ゾ</sup> ン・テフリ ルトリオン粒剤	ウリカワ	小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク) 10個 (300g)/ 10a	移植直後～ ビ <sup>レ</sup> I3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	水口施用又は 水田に小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク) のまま投げ入れ る。		水田に小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク) のまま投げ入れ る、のみとする。	普	I		
		オモダ <sup>カ</sup>										
		クロク <sup>ワ</sup> イ										
		シス <sup>イ</sup>										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダ <sup>カ</sup>										
		ホタルイ										
		マツハ <sup>イ</sup>										
		ミス <sup>ガ</sup> ヤツリ										
		水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
キマリテフロアブル	イ <sup>o</sup> フェンカル パ <sup>o</sup> ゾン・テフリ ルトリオン水和 剤	アオミ <sup>o</sup> ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ オモ <sup>o</sup> カ クログ <sup>o</sup> ワイ シス <sup>o</sup> イ セリ ヒルムシロ ヘラオモ <sup>o</sup> カ ホタルイ マツハ <sup>o</sup> イ ミス <sup>o</sup> ガヤツリ 水田一年生雑草								
		アオミ <sup>o</sup> ロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ <sup>o</sup> E3葉期 但し、移植 後30日まで		原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人ヘリ コプター による滴 下		原液湛 水散布 のみと する。		
キラリキロ粒剤	イマゾ <sup>o</sup> スルフロ ン・テフリルトリ オン・ピ <sup>o</sup> ラクロニル 粒剤	アオミ <sup>o</sup> ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ オモ <sup>o</sup> カ クログ <sup>o</sup> ワイ コウキヤガ <sup>o</sup> ラ セリ ヒルムシロ ヘラオモ <sup>o</sup> カ ホタルイ マツハ <sup>o</sup> イ ミス <sup>o</sup> ガヤツリ 一年生雑草								
		アオミ <sup>o</sup> ロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ <sup>o</sup> E2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布のみ とす る。		
		ウリカワ オモ <sup>o</sup> カ クログ <sup>o</sup> ワイ コウキヤガ <sup>o</sup> ラ セリ ヒルムシロ ヘラオモ <sup>o</sup> カ ホタルイ マツハ <sup>o</sup> イ ミス <sup>o</sup> ガヤツリ 一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性										
キラリ400FG	イマゾ スルフロ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	400g/10 a	移植直後～ ピヱ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I										
		ウリカワ																		
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		コウキヤガラ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		キラリジヤ ン ホ									イマゾ スルフロ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (ハッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植直後～ ピヱ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
ウリカワ																				
オモダカ																				
クログワイ																				
コウキヤガラ																				
セリ																				
ヒルムシロ																				
ヘラオモダカ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
キラリフロア ブル	イマゾ スルフロ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 水和剤		アオミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普		I								
		ウリカワ																		
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		コウキヤガラ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
											アオミド・ロ・藻類による表層はく離			移植直後～ ピヱ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。		
		ウリカワ																		
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		コウキヤガラ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性					
クサトツタ1知 粒剤	ジメトリン・ ピラゾレート・ プロメトキサ チド粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I					
		ウリカワ													
		セリ													
		ヒルムシロ													
		ヘラオモダカ													
		ホタルイ													
		マツハイ													
		ミスガヤツリ													
		水田一年生雑草													
		アオミドロ・藻類による表層はく離									移植直後～ 1/2葉期 ただし、移 植後30日ま で	湛水散 布			
		ウリカワ													
		セリ													
		ヒルムシロ													
		ヘラオモダカ													
ホタルイ															
マツハイ															
ミスガヤツリ															
水田一年生雑草															
クサハルカ1知 粒剤	ピラクロニル・ ピラゾレート・ ペンゾピシク ロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I					
		ウリカワ													
		オモダカ													
		クロクワイ													
		ヒルムシロ													
		ヘラオモダカ													
		ホタルイ													
		マツハイ													
		ミスガヤツリ													
		一年生雑草													
		アオミドロ・藻類による表層はく離									移植直後～ 1/2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水散 布のみ とす る。		
		ウリカワ													
		オモダカ													
		クロクワイ													
ヒルムシロ															
ヘラオモダカ															
ホタルイ															
マツハイ															
ミスガヤツリ															
一年生雑草															

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
クサハルカン ジャンボ	ピラクロニル・ ピラゾレート・ ベンゾピシ ロン粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (500g)/ 10a	移植後1日 ～ピエ2.5 葉期、ただ し移植後30 日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモタカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
クサハルカン ロアブル	ピラクロニル・ ピラゾレート・ ベンゾピシ ロン水和剤	ウリカワ	500mL/1 0a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		オモタカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ								
オモタカ										
クログワイ										
ヒルムシロ										
ハラオモタカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
コメット1キロ 粒剤	テフリルトリアン・ ピラクロニル・メ タゾスルフロ ン粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		一年生雑草及び多年生広葉雑 草								
		アオミド・ロ・藻類による表層はく離								
		一年生雑草及び多年生広葉雑 草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指すという通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性						
コメツジヤン ホ	テフリルトリオン・ ピラクロニル・メ タゾスルフロ ン 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック) 10個 (300g)/ 10a	移植後5日 ～ヒ <sup>2</sup> .5 葉期 た だし、移 植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I						
		オモダカ														
		クログワイ														
		コウキヤガラ														
		シスイ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ヘラオモダカ														
		ホタルイ														
		マツハイ														
		ミスガヤツリ														
		水田一年生雑草														
		コメツフア ブル									テフリルトリオン・ ピラクロニル・メ タゾスルフロ ン 水和剤	ウリカワ	500mL/1 0a	移植後5日 ～ヒ <sup>2</sup> .5 葉期た だし、移 植後 30日まで	1回	原液湛 水散布
オモダカ																
クログワイ																
コウキヤガラ																
シスイ																
セリ																
ヒルムシロ																
ヘラオモダカ																
ホタルイ																
マツハイ																
ミスガヤツリ																
水田一年生雑草																
コメツ顆粒	テフリルトリオン・ ピラクロニル・メ タゾスルフロ ン 水和剤		ウリカワ	80g/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普		I				
		オモダカ														
		クログワイ														
		コウキヤガラ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ヘラオモダカ														
		ホタルイ														
		マツハイ														
		ミスガヤツリ														
		水田一年生雑草														
		ウリカワ	移植直後～ ヒ <sup>2</sup> .5葉 期ただし、 移植後30日 まで								1回		湛水散 布又は 無人航 空機に よる滴 下	湛水散 布のみ とす る。	普	I
		オモダカ														
		クログワイ														
		コウキヤガラ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ヘラオモダカ														
		ホタルイ														
		マツハイ														
		ミスガヤツリ														
		水田一年生雑草														

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性										
サキケ楽 粒	イ <sup>フ</sup> フェンカ ル <sup>バ</sup> ゾ <sup>ン</sup> ・テ フリ <sup>ル</sup> ト <sup>リ</sup> オ <sup>ン</sup> ・フ ロ <sup>ル</sup> ピ <sup>ラ</sup> ウ <sup>キ</sup> シ <sup>フ</sup> エ ン <sup>ベ</sup> ン <sup>ジ</sup> ル <sup>粒</sup> 剤	ウ <sup>リ</sup> カ <sup>ワ</sup>	250g/10 a	移植直後～ レ <sup>ビ</sup> イ <sup>3</sup> 葉 <sup>期</sup> 但し、移植 後30日まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布、水口 施用又 は無人 航空機 による 散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I										
		エ <sup>ゾ</sup> ノ <sup>サ</sup> ヌ <sup>カ</sup> グ <sup>サ</sup>																		
		オ <sup>モ</sup> タ <sup>カ</sup>																		
		ク <sup>ロ</sup> ク <sup>ワ</sup> イ																		
		シ <sup>ス</sup> イ																		
		セ <sup>リ</sup>																		
		ナ <sup>ガ</sup> エ <sup>ツ</sup> ル <sup>ノ</sup> ケ <sup>イ</sup> ト <sup>ウ</sup>																		
		ヒ <sup>ル</sup> ム <sup>シ</sup> ロ																		
		ヘ <sup>ラ</sup> オ <sup>モ</sup> タ <sup>カ</sup>																		
		ホ <sup>タル</sup> イ																		
		マ <sup>ツ</sup> ハ <sup>イ</sup>																		
		ミ <sup>ス</sup> ガ <sup>ヤ</sup> ツ <sup>リ</sup>																		
		一年生雑草																		
サスケラジ <sup>カ</sup> ル <sup>ジ</sup> ヤ <sup>ン</sup> ホ <sup>ホ</sup>	カ <sup>フ</sup> エ <sup>ン</sup> ス <sup>ト</sup> ロ <sup>ー</sup> ル <sup>・</sup> シ <sup>ク</sup> ロ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ア ム <sup>ロ</sup> ン <sup>・</sup> タ <sup>イ</sup> ム <sup>ロ</sup> ン <sup>・</sup> ベ <sup>ン</sup> ゾ <sup>ビ</sup> シ <sup>ク</sup> ロ <sup>ン</sup> 粒 <sup>剤</sup>	ア <sup>オ</sup> ミ <sup>ド</sup> ロ <sup>・</sup> 藻 <sup>類</sup> による表層はく離	小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)10個 (200g)/ 10a	移植後3日 ～レ <sup>ビ</sup> イ <sup>2</sup> 葉 <sup>期</sup> ただし、 移植後30日 まで	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)の まま投 げ入 れる。		水田に 小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)の まま投 げ入 れる、 のみと する。	普	I										
		ウ <sup>リ</sup> カ <sup>ワ</sup>																		
		オ <sup>モ</sup> タ <sup>カ</sup>																		
		ク <sup>ロ</sup> ク <sup>ワ</sup> イ																		
		セ <sup>リ</sup>																		
		ヒ <sup>ル</sup> ム <sup>シ</sup> ロ																		
		ヘ <sup>ラ</sup> オ <sup>モ</sup> タ <sup>カ</sup>																		
		ホ <sup>タル</sup> イ																		
		マ <sup>ツ</sup> ハ <sup>イ</sup>																		
		ミ <sup>ス</sup> ガ <sup>ヤ</sup> ツ <sup>リ</sup>																		
		一年生雑草																		
		サスケ粒 <sup>剤</sup> 200									カ <sup>フ</sup> エ <sup>ン</sup> ス <sup>ト</sup> ロ <sup>ー</sup> ル <sup>・</sup> シ <sup>ク</sup> ロ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ア ム <sup>ロ</sup> ン <sup>・</sup> タ <sup>イ</sup> ム <sup>ロ</sup> ン <sup>・</sup> ベ <sup>ン</sup> ゾ <sup>ビ</sup> シ <sup>ク</sup> ロ <sup>ン</sup> 粒 <sup>剤</sup>	ア <sup>オ</sup> ミ <sup>ド</sup> ロ <sup>・</sup> 藻 <sup>類</sup> による表層はく離	200g/10 a	移植後3日 ～レ <sup>ビ</sup> イ <sup>2</sup> 葉 <sup>期</sup> ただし、 移植後30日 まで	1回	水口施 用、湛水 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水散 布のみ とす る。	普	I
												ウ <sup>リ</sup> カ <sup>ワ</sup>								
オ <sup>モ</sup> タ <sup>カ</sup>																				
ク <sup>ロ</sup> ク <sup>ワ</sup> イ																				
セ <sup>リ</sup>																				
ヒ <sup>ル</sup> ム <sup>シ</sup> ロ																				
ヘ <sup>ラ</sup> オ <sup>モ</sup> タ <sup>カ</sup>																				
ホ <sup>タル</sup> イ																				
マ <sup>ツ</sup> ハ <sup>イ</sup>																				
ミ <sup>ス</sup> ガ <sup>ヤ</sup> ツ <sup>リ</sup>																				
一年生雑草																				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
サラブレット G01キロ粒 剤	イマゾスルホン・オキサジメロン・ピラコニル・プロモフチド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ オモダカ クログワイ コウキカガラ ゼリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草								
サラブレット G0400FG	イマゾスルホン・オキサジメロン・ピラコニル・プロモフチド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	400g/10a	移植直後～ レビエ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ オモダカ クログワイ コウキカガラ ゼリ ヒルムシロ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性		
サラブレット GOジヤンボ	イマゾスルホン・オキサジノロン・ピラコニル・プロモフチド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（400g）/10a	移植直後～ バ <sup>1</sup> E2.5葉期 ただし、 移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I		
		ウリカワ										
		オモダカ										
		ククワイ										
		コウキヤガラ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		サラブレット GO70アフル									イマゾスルホン・オキサジノロン・ピラコニル・プロモフチド 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離
ウリカワ												
オモダカ												
ククワイ												
コウキヤガラ												
セリ												
ヒルムシロ												
ヘラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ バ <sup>1</sup> E2.5葉期 ただし、 移植後30日まで		原液湛水散布、 水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。			
			ウリカワ									
			オモダカ									
			ククワイ									
			コウキヤガラ									
			セリ									
			ヒルムシロ									
			ヘラオモダカ									
			ホタルイ									
			マツハイ									
			ミスガヤツリ									
			一年生雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
サラブレット® KAI1キ粒 剤	イマゾスルフロ ン・オキサジ ン・ピラコ ニル粒剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		アオイトロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ビィ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで						
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
サラブレット® KAI400FG	イマゾスルフロ ン・オキサジ ン・ピラコ ニル粒剤	ウリカワ	400g/10 a	移植直後～ ビィ2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		サラブレット® KAIシヤ ンホ								
オモダカ										
クログワイ										
コウキカガラ										
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
サラブレット KAIフロアブル	イマゾスルフロン・オキサリメロン・ピラクロニル水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ オモダカ クログワイ コウキカガラ セリ ヒルムシロ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草		移植直後～ レ2.5葉期ただし、 移植後30日まで		原液湛水散布 又は無人ヘリコプターによる滴下				
ジエイソウル キ粒剤	シクロピリメト・ピラゾレート・フェントラザミド粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ エゾノサヤカグサ オモダカ シスイ セリ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草		移植直後～ レ2.5葉期ただし、 移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布				
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ エゾノサヤカグサ オモダカ シスイ セリ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性		
ジエイソウル ジャンボ	シクロリモレート・ピラゾレート・フェントラザミド粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10個 (450g)/ 10a	移植後1日 ～バ <sup>1</sup> E2.5 葉期ただし、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I		
		ウリカワ										
		エゾノサヤヌカグサ										
		オモダカ										
		シズイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		ジエイソウル ロアブル									シクロリモレート・ピラゾレート・フェントラザミド水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離
ウリカワ												
エゾノサヤヌカグサ												
オモダカ												
シズイ												
セリ												
ヒルムシロ												
ヘラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ バ <sup>1</sup> E2.5葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。			
ウリカワ												
エゾノサヤヌカグサ												
オモダカ												
シズイ												
セリ												
ヒルムシロ												
ヘラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性										
ジエイフレント1キロ粒剤	オキサジクロメホン・テフリルトリアン・ピラクロニル粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I										
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		水田一年生雑草																		
		ウリカワ		移植直後～ レ <sup>1</sup> 3葉期 ただし、移 植後30日ま で	1回	湛水散 布又は 無人ヘリ コプターに よる散 布	湛水散 布のみ とする。													
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		水田一年生雑草																		
ジエイフレント400FG	オキサジクロメホン・テフリルトリアン・ピラクロニル粒剤	ウリカワ	400g/10a	移植後5日 ～レ <sup>1</sup> 3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I										
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		ジエイフレントジヤンボ									オキサジクロメホン・テフリルトリアン・ピラクロニル粒剤	ウリカワ	小包装 (ハッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植後5日 ～レ <sup>1</sup> 3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク)の まま投 げ入 れる。			普	I
												オモダカ								
クログワイ																				
セリ																				
ヒルムシロ																				
ヘラオモダカ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
水田一年生雑草																				
ジエイフレントフロアブル	オキサジクロメホン・テフリルトリアン・ピラクロニル水和剤		ウリカワ	500mL/10a	移植後5日 ～レ <sup>1</sup> 3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散 布又は 水口 施用		原液湛 水散 布の みと する。	普		I								
			オモダカ																	
		クログワイ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		水田一年生雑草																		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性	
ジヤンタルム MX1キロ粒 剤	ピリフタリト・ ピリミスルファ ン・メトリオン 粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I	
		多年生広葉雑草									
		一年生雑草		移植直後～ ピエ3.5葉 期ただし、 移植後30日 まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布					湛水散 布のみ とす る。
		多年生広葉雑草									
ジヤンタルム MXジャンボ	ピリフタリト・ ピリミスルファ ン・メトリオン 剤	一年生雑草	小包装 (パック) 10個 (250g)/ 10a	移植後3日 ～ピエ3.5 葉期た だし、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I	
		多年生広葉雑草									
ジヤンタルム MX豆つぶ 250	ピリフタリト・ ピリミスルファ ン・メトリオン 剤	一年生雑草	250g/10 a	移植後3日 ～ピエ3.5 葉期た だし、移植後 30日まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I	
		多年生広葉雑草									
シラスエ ザ1キロ粒 剤	オキサジクロメ ン・ピラクニ ル・ピラソスル フロンエチル・ヘ ンゾピシクロ ン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I	
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クログワイ									
		シスイ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ハラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		一年生雑草									
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ピエ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散 布					
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クログワイ									
		シスイ									
		セリ									
ヒルムシロ											
ハラオモダカ											
ホタルイ											
マツハイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性								
シラスエグザンボ	オキサジクロメリン・ピラクロニル・ピラソフルロンエチル・ペンゾピシクロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（300g）/10a	移植直後～ ビエ2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I								
		ウリカワ																
		オモダカ																
		クログワイ																
		セリ																
		ヒルムシロ																
		ヘラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツハイ																
		ミスガヤツリ																
		一年生雑草																
		シゲキ1和粒剤									フェンキトリオン・フェントラサミド粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		
ウリカワ																		
オモダカ																		
コウキカガラ																		
セリ																		
ヒルムシロ																		
ホタルイ																		
マツハイ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
アオミドロ・藻類による表層はく離			移植直後～ ビエ2.5葉期 但し、 移植後30日 まで	1回	湛水散布			普	I									
ウリカワ																		
オモダカ																		
コウキカガラ																		
セリ																		
ヒルムシロ																		
ホタルイ																		
マツハイ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性			
シンゲキジャンホ	フェンキトリオン・フェントラザミド 剤	ウリカワ	小包装 (パック)10個 (250g)/ 10a	移植直後～ /E2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I			
		オモダカ											
		コウキヤガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ヘラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
シンゲキアンプル	フェンキトリオン・フェントラザミド 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I			
		ウリカワ											
		オモダカ											
		コウキヤガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ヘラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
					アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ /E2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で		原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。		
					ウリカワ								
					オモダカ								
					コウキヤガラ								
					セリ								
					ヒルムシロ								
					ヘラオモダカ								
					ホタルイ								
					マツハイ								
ミスガヤツリ													
一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性	
シゲキ豆 つぶ250	フェンキトリ オン・フェン トラミド剤	ウリカワ	250g/10 a	移植直後～ /ビ <sup>2</sup> E2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布、水口 施用又 は無人 航空機 による 散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I	
		オモダカ									
		コウキカガラ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ヘラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		一年生雑草									
セインキ 粒剤	オキサジ クロメ ン・ジメ タメト リン・フ ェンキ トリ オン・ヘ ンスル フ ロンメ チル粒 剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I	
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クログワイ									
		コウキカガラ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		一年生雑草									
				アオミド・ロ・藻類による表層はく離	移植直後～ /ビ <sup>2</sup> E2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布のみ とす る。		
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クログワイ									
		コウキカガラ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
ミスガヤツリ											
一年生雑草											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性			
セインジヤンホ	オキサジメトリスルホン・フェンチリン・ペンタフルオロメチル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（250g）/10a	移植直後～ レ2.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I			
		ウリカワ											
		オモダカ											
		クログワイ											
		コウキカガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
		ゼータジャガ-1粒剤									フェンチリン・フロピリスルホン・ペンタフルオロメチル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a
ウリカワ													
エゾノサヤヌカグサ													
オモダカ													
クログワイ													
コウキカガラ													
セリ													
ヒルムシロ													
ハラオモダカ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
一年生雑草													
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ4葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布			普		I	
			ウリカワ										
			エゾノサヤヌカグサ										
			オモダカ										
			クログワイ										
			コウキカガラ										
			セリ										
			ヒルムシロ										
			ハラオモダカ										
			ホタルイ										
マツハイ													
ミスガヤツリ													
一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ゼータジヤ ガージャン ホ	フェンキトリオ ン・フロピリス ルフロン・ヘン トキサゾン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (200g)/ 10a	移植後3日 ～ヒイ4葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ゼータジヤ ガフロアブ ル	フェンキトリオ ン・フロピリス ルフロン・ヘン トキサゾン水和 剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後3日 ～ヒイ4葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ゼータイ ガー1粒 剤	プロピリスル ロン・プロモ チド・ヘントキ ザン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ 13葉期 ただし、移 植後30日ま で	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水散 布のみ とす る。				
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ゼータタイ ガー300FG	プロピリスル ロン・プロモ チド・ヘントキ ザン粒剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	300g/10 a	移植後3日 ～/レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、湛水 周縁散布又は 無人航空機に よる散布		湛水散布、湛 水周縁 散布のみと する。	普	I
		エゾノサヤヌカゲサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ゼータタイ ガージャン ホ	プロピリスル ロン・プロモ チド・ヘントキ ザン粒剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	小包装 (ハッ ク)10個 (300g)/ 10a	移植後3日 ～/レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク)の まま投 げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモタカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモタカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータタイ ガーフロア ブル	プロピリスル ロン・プロモ チド・ヘントキ ザン水和 剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後3日 ～/レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモタカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモタカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性	
ゼータプラス 1キロ粒剤	フェンキトリア ン・プロピリス ルロン粒剤	エゾノヤヌカグサ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I	
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
		エゾノヤヌカグサ		移植直後～ ビイ4葉期 ただし、収 穫60日前ま で		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布					湛水散 布のみ とす る。
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
ゼータプラス ジャンボ	フェンキトリア ン・プロピリス ルロン粒剤	エゾノヤヌカグサ	小包装 (パック) 10個 (200g)/ 10a	移植後3日 ～ビイ4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。		水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる、 のみと する。	普	I	
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
ゼータプラス フロアブル	フェンキトリア ン・プロピリス ルロン水和 剤	エゾノヤヌカグサ	500mL/1 0a	移植後3日 ～ビイ4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I	
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ゼータワンキ ロ粒剤	プロピリスル ロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	2回以 内	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリカワ		移植直後～ 1/13葉期 ただし、収 穫60日前ま で						
		エゾノサヤスカグサ								
		オモタカ								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		エゾノサヤスカグサ								
		オモタカ								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ゼータワン ジャンボ	プロピリスル ロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (400g)/ 10a	移植後5日 ～ヒレ3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
ゼータワンフ アール	プロピリスル ロン水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後5日 ～ヒレ3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	2回以 内	原液湛 水散布 又は水 口施用		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ダンクショット 200SD粒 剤	カフェンストール・フルピラキシフェンペンシル・ペンゾピシクロン粒剤	ウリカワ	200g/10a	移植後3日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布、水口施用又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		エゾノサヤヌカグサ								
		オモダカ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ダンクショット ジャンボSD	カフェンストール・フルピラキシフェンペンシル・ペンゾピシクロン粒剤	ウリカワ	小包装（パック）10個（200g）/10a	移植後3日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		エゾノサヤヌカグサ								
		オモダカ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
タンクショット フロアブル	カフェストール・フォルピラウキシフェンペンジル・ペンゾピシクロン水和剤	ウリカワ	500mL/10a	移植後3日～ <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 葉期 ただし、 移植後30日まで	1回	原液湛水散布、 水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		エゾノサヤスカグサ								
		オモダカ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ツルギ 250 粒剤	イフエンカルバゾン・イマゾスルフロン・ペンゾピシクロン粒剤	一年生雑草	250g/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		湛水散布、 湛水周縁散布、 水口施用又は無人航空機による散布	普	I
		多年生広葉雑草								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
テオレキ ロ粒剤	オキサジクロホン・テフリルトロン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		湛水散布のみとする。	普	I
				移植直後～ <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
テ <sup>○</sup> イ <sup>○</sup> レ <sup>○</sup> エ <sup>○</sup> ア <sup>○</sup> 粒 <sup>○</sup> 剤	オキサジ <sup>○</sup> クロメ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> テフリルトリオ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> メタゾ <sup>○</sup> スル <sup>○</sup> フ <sup>○</sup> ロン <sup>○</sup> 粒 <sup>○</sup> 剤	一年生雑草及び多年生広葉雑 草	400g/10 a	移植後1日 ～ <sup>レ</sup> 13葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
テ <sup>○</sup> イ <sup>○</sup> レ <sup>○</sup> ジ <sup>○</sup> ヤ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> ホ <sup>○</sup>	オキサジ <sup>○</sup> クロメ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> テフリルトリオ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> メタゾ <sup>○</sup> スル <sup>○</sup> フ <sup>○</sup> ロン <sup>○</sup> 粒 <sup>○</sup> 剤	一年生雑草及び多年生広葉雑 草	小包装 (パッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植後1日 ～ <sup>レ</sup> 13葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (パッ ク)のま ま投げ 入れる。			普	I
テ <sup>○</sup> イ <sup>○</sup> レ <sup>○</sup> フ <sup>○</sup> ア <sup>○</sup> フル	オキサジ <sup>○</sup> クロメ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> テフリルトリオ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> メタゾ <sup>○</sup> スル <sup>○</sup> フ <sup>○</sup> ロン <sup>○</sup> 水 <sup>○</sup> 和 <sup>○</sup> 剤	一年生雑草及び多年生広葉雑 草	500mL/1 0a	移植後1日 ～ <sup>レ</sup> 13葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布 又は無 人航空 機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
テ <sup>○</sup> イ <sup>○</sup> レ <sup>○</sup> 顆 粒	オキサジ <sup>○</sup> クロメ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> テフリルトリオ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> メタゾ <sup>○</sup> スル <sup>○</sup> フ <sup>○</sup> ロン <sup>○</sup> 水 <sup>○</sup> 和 <sup>○</sup> 剤	一年生雑草及び多年生広葉雑 草	80g/10a	移植後3日 ～ <sup>レ</sup> 13葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる滴 下		湛水散 布のみ とす る。	普	I
トッ <sup>○</sup> プ <sup>○</sup> カ <sup>○</sup> ン R1 <sup>○</sup> 顆 <sup>○</sup> 粒 <sup>○</sup> 剤	ヒ <sup>○</sup> リ <sup>○</sup> ミ <sup>○</sup> ノ <sup>○</sup> ハ <sup>○</sup> ッ <sup>○</sup> ク <sup>○</sup> メ <sup>○</sup> チ <sup>○</sup> ル <sup>○</sup> ・フ <sup>○</sup> ロ <sup>○</sup> モ <sup>○</sup> ブ <sup>○</sup> チ <sup>○</sup> ト <sup>○</sup> ・ベ <sup>○</sup> ン ス <sup>○</sup> ル <sup>○</sup> フ <sup>○</sup> ロ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> メ <sup>○</sup> チ <sup>○</sup> ル <sup>○</sup> ・ ヘ <sup>○</sup> ン <sup>○</sup> ト <sup>○</sup> キ <sup>○</sup> ザ <sup>○</sup> ソ <sup>○</sup> ン 粒 <sup>○</sup> 剤	アオミ <sup>○</sup> ト <sup>○</sup> ロ <sup>○</sup> ・藻類による表層はく離 ウリ <sup>○</sup> カ <sup>○</sup> ワ オモ <sup>○</sup> タ <sup>○</sup> カ クワ <sup>○</sup> ク <sup>○</sup> ワ <sup>○</sup> イ シ <sup>○</sup> ズ <sup>○</sup> イ セ <sup>○</sup> リ ヒ <sup>○</sup> ル <sup>○</sup> ム <sup>○</sup> シ <sup>○</sup> ロ ヘ <sup>○</sup> ラ <sup>○</sup> オ <sup>○</sup> モ <sup>○</sup> タ <sup>○</sup> カ ホ <sup>○</sup> タル <sup>○</sup> イ マ <sup>○</sup> ツ <sup>○</sup> ハ <sup>○</sup> イ ミ <sup>○</sup> ス <sup>○</sup> ガ <sup>○</sup> ヤ <sup>○</sup> ツ <sup>○</sup> リ 一年生雑草 アオミ <sup>○</sup> ト <sup>○</sup> ロ <sup>○</sup> ・藻類による表層はく離 ウリ <sup>○</sup> カ <sup>○</sup> ワ オモ <sup>○</sup> タ <sup>○</sup> カ クワ <sup>○</sup> ク <sup>○</sup> ワ <sup>○</sup> イ シ <sup>○</sup> ズ <sup>○</sup> イ セ <sup>○</sup> リ ヒ <sup>○</sup> ル <sup>○</sup> ム <sup>○</sup> シ <sup>○</sup> ロ ヘ <sup>○</sup> ラ <sup>○</sup> オ <sup>○</sup> モ <sup>○</sup> タ <sup>○</sup> カ ホ <sup>○</sup> タル <sup>○</sup> イ マ <sup>○</sup> ツ <sup>○</sup> ハ <sup>○</sup> イ ミ <sup>○</sup> ス <sup>○</sup> ガ <sup>○</sup> ヤ <sup>○</sup> ツ <sup>○</sup> リ 一年生雑草	1kg/10a	移植時  移植直後～ <sup>レ</sup> 13葉期 但し、移植 後30日まで	1回	田植同 時散布 機で施 用  湛水散 布			普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性		
トップガンR ジャンボ	ピリミノハック メチル・プロ ブチド・ベン スルフロンメチル・ ヘントキサゾン 剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (250g)/ 10a	移植直後～ /ビ <sup>2</sup> E2.5葉 期但し、移 植後30日ま で	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I		
		ウリカワ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		シスイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		トップガンR フロアブル									ピリミノハック メチル・プロ ブチド・ベン スルフロンメチル・ ヘントキサゾン 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離
ウリカワ												
オモダカ												
クログワイ												
シスイ												
セリ												
ヒルムシロ												
ヘラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ /ビ <sup>3</sup> E3葉期 但し、移 植後30日ま で		原液湛 水散布			普		I
			ウリカワ									
			オモダカ									
			クログワイ									
			シスイ									
			セリ									
			ヒルムシロ									
			ヘラオモダカ									
			ホタルイ									
			マツハイ									
			ミスガヤツリ									
			一年生雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性	
トップガンR 豆つぶ 250	ピリミノパック メチル・プロ スルフロメチル ペンチキサゾン 剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	250g/10 a	移植直後～ ビ <sup>2</sup> 2.5葉 期但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I	
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クログワイ									
		シスイ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ヘラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		一年生雑草									
		トリニティ1 粒剤									イ <sup>7</sup> フェンカ ルバゾン・テフ ルトリオン・ペン スルフロメチル 粒剤
ウリカワ											
オモダカ											
クログワイ											
シスイ											
セリ											
ヒルムシロ											
ヘラオモダカ											
ホタルイ											
マツハイ											
ミスガヤツリ											
水田一年生雑草											
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ビ <sup>2</sup> 2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布のみ とす る。		
			ウリカワ								
			オモダカ								
			クログワイ								
			シスイ								
			セリ								
			ヒルムシロ								
			ヘラオモダカ								
			ホタルイ								
			マツハイ								
ミスガヤツリ											
水田一年生雑草											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性		
トリニティジャンボ	イフフェンカル ハゾン・テフリ ルトリオン・ベン スルフロンメチル 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (300g)/ 10a	移植直後～ レ <sup>1</sup> E2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I		
		ウリカワ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		シスイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		水田一年生雑草										
		トリニティワフル									イフフェンカル ハゾン・テフリ ルトリオン・ベン スルフロンメチル 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離
ウリカワ												
オモダカ												
クログワイ												
シスイ												
セリ												
ヒルムシロ												
ヘラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
水田一年生雑草												
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ <sup>1</sup> E2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で		原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。			
			ウリカワ									
			オモダカ									
			クログワイ									
			シスイ									
			セリ									
			ヒルムシロ									
			ヘラオモダカ									
			ホタルイ									
			マツハイ									
ミスガヤツリ												
水田一年生雑草												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
パッチリ1知 粒剤	イマゾスフロ ン・ピラクロ ル・プロモフチ ト粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草		移植直後～ ビイ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで						
パッチリ 400FG	イマゾスフロ ン・ピラクロ ル・プロモフチ ト粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	400g/10 a	移植直後～ ビイ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとする。	普	I
		ウリカワ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性	
パッチリLX1 和粒剤	イマゾスルホン・オキサリムロン・ピラコニル・プロモフロチド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I	
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草		移植直後～ レ <sup>1</sup> 2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散布 又は 無人航空機 による散布					湛水散布 のみと する。
		アオミドロ・藻類による表層はく離									
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
パッチリ LX400FG	イマゾスルホン・オキサリムロン・ピラコニル・プロモフロチド 粒剤	一年生雑草	400g/10a	移植直後～ レ <sup>1</sup> 2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、湛水 周縁散布、水口 施用又は無人 航空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁 散布のみと する。	普	I	
		多年生広葉雑草									
パッチリLX ジャンボ	イマゾスルホン・オキサリムロン・ピラコニル・プロモフロチド 粒剤	ウリカワ	小包装 (パッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植直後～ レ <sup>1</sup> 2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (パッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I	
		オモタカ									
		クログワイ									
		コウキヤカラ									
		シスイ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ハラオモタカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		水田一年生雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
パッチリX7 ロアブル	イマゾスルフロ ン・オキサク メホンピラコ ニル・プロモ チド水和剤	ウリカワ	500mL/1 0a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後～ ビエ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下	原液湛 水散布 のみと する。				
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性							
ハッチリジャンホ	イマゾスフロ ン・ヒラクロ ニル・ブ・ロモフチ ト粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (ハッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植直後～ ビィ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I							
		ウリカワ															
		オモダカ															
		クログワイ															
		コウキカガラ															
		シスイ															
		セリ															
		ヒルムシロ															
		ヘラオモダカ															
		ホタルイ															
		マツハイ															
		ミスガヤツリ															
		水田一年生雑草															
		ハッチリフロ ブル									イマゾスフロ ン・ヒラクロ ニル・ブ・ロモフチ ト水和剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用	
ウリカワ																	
オモダカ																	
クログワイ																	
コウキカガラ																	
シスイ																	
セリ																	
ヒルムシロ																	
ヘラオモダカ																	
ホタルイ																	
マツハイ																	
ミスガヤツリ																	
水田一年生雑草																	
アオミド・ロ・藻類による表層はく離	ウリカワ		オモダカ	クログワイ	コウキカガラ	シスイ	セリ	ヒルムシロ	ヘラオモダカ	ホタルイ		マツハイ	ミスガヤツリ	水田一年生雑草			
															移植直後～ ビィ2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	原液湛 水散布 又は水 口施用	原液湛 水散布 のみと する。

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ハットウZ1キ ロ粒剤	ピラコニル・ プロピリスル ロン・ベンゾ ビシロン粒 剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオイトロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レI3葉期 ただし、移 植後30日ま で	1回	水田に 散布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水散 布のみ とする。	普	I	
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ハットウZ ジヤンボ	ピラコニル・ プロピリスル ロン・ベンゾ ビシロン粒 剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	小包装 (ハッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植後3日 ～レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
パットリZフロ アブル	ピラコロル ブロピリスル ロン・ベンゾ ピシロン水 和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後3日 ～/ピI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ピシット粒 剤17	シハロホップフ ル・テニクロー ル・ベンスル フロンメチル粒 剤	ウリカワ	3kg/10a	移植後5日 ～/ピI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布	砂壤 土～ 埴土		普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
フルインク ジャンボ	カフェントロー ル・カルフェント ラゾンエチル・フル セトスルフロ ン・ベンゾピシ ロン粒剤	一年生雑草	小包装 (パッ ク)10個 (500g)/ 10a	移植後5日 ～/ピI4葉 期但し収 穫60日前 まで	1回	水田に 小包装 (パッ ク)の まま投 げ入 れる。			普	I
		多年生広葉雑草								
フルスコアZ1キ ロ粒剤	プロピリスル ロン・ランコト リオンナトリ ウム塩 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後5日 ～/ピI3.5 葉期但し 収穫60日 前まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布のみ とす る。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性		
フルスコアZ ジャンボ	プロピリスル ロン・ランコトイ ンナトリウム塩 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (300g)/ 10a	移植後5日 ～/ヒ <sup>3</sup> .5 葉期但し収 穫60日前ま で	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I		
		ウリカワ										
		エゾノサヤヌカゲサ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		コウキカガラ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		フルパワー MX1キロ粒 剤									ピラクロニル・フル セトスルフロ ンメソリオン粒 剤	アオミドロ・藻類による表層はく離
ウリカワ												
エゾノサヤヌカゲサ												
オモダカ												
クログワイ												
コウキカガラ												
シスイ												
セリ												
ヒルムシロ												
ヘラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
水田一年生雑草												
	アオミドロ・藻類による表層はく離			移植直後～ /ヒ <sup>3</sup> .5葉 期 但し収 穫60日前ま で			湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布のみ とする。			
ウリカワ												
エゾノサヤヌカゲサ												
オモダカ												
クログワイ												
コウキカガラ												
シスイ												
セリ												
ヒルムシロ												
ヘラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
水田一年生雑草												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
フルパワーMX ジャンボ	ピラクロニル・フルトスルフロニトリオン粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (500g) /10a	移植後1日 ～レ <sup>1</sup> 3.5 葉期但し収 穫60日前ま で	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		エゾノヤサカゲサ								
		一年生雑草及び多年生広葉雑草								
ペンケイ1号 粒剤	ピリミスルファン・フェノキサロホン・ベンゾビシロン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		多年生広葉雑草								
		一年生雑草	移植直後～ レ <sup>1</sup> 3葉期 但し、移 植後30日 まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水散 布のみ とす る。				
		多年生広葉雑草								
ペンケイジャンボ	ピリミスルファン・フェノキサロホン・ベンゾビシロン剤	アミトロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (250g) /10a	移植後3日 ～レ <sup>1</sup> 3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ペンケイ豆 つぶ250	ピリミスルファン・フェノキサロホン・ベンゾビシロン剤	アミトロ・藻類による表層はく離	250g/10 a	移植後3日 ～レ <sup>1</sup> 3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ホットコンビ 200粒剤	テニクロール・ペンゾビシロン粒剤	ヒルムシロ	200g/10 a	移植直後～ レ <sup>1</sup> 2葉期 ただし、移 植後30日ま で	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布、水口 施用又 は無人 航空機 による 散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ホトコンビ ジャンボ	テニクロール・ ベンゾピシク ロン粒剤	ヒルムシロ	小包装 (パック) 10個 (200g)/ 10a	移植直後～ レ <sup>1</sup> E2葉期 ただし、移 植後30日ま で	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ホテーカー トプロキ 粒剤	テフルトリオン トリアアモン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用		※薬害 を生じ るおそ れがあ るの で、後 作物と してな す、た まねぎ および さんど うは栽 培しな いこ と。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		オモタカ								
		キシュウスメノヒエ								
		クロクワイ								
		コウキカガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後～ レ <sup>1</sup> E3.5葉 期 だし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布のみ とす る。※ 薬害を 生じる おそれ がある ので、 後作物 として なす、 たまね ぎおよ びさん どは栽 培しな いこ と。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		オモタカ								
		キシュウスメノヒエ								
		クロクワイ								
		コウキカガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタカ								
		ホタルイ								
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ホテール ドプロジャン ホ	テフルトリオン トリアファモン粒 剤	ウリカワ	小包装 (パック) 10個 (300g)/ 10a	移植後5日 ～/ビ E3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。		※薬害 を生じ るおそ れがあ るの で、後 作物と してな す、た まねぎ および さんど うは栽 培しな いこ と。	普	I
		オモダカ								
		キシュウスメンヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ホテール ドプロア ブル	テフルトリオン トリアファモン水 和剤	ウリカワ	500mL/1 0a	移植後5日 ～/ビ E3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。 ※薬害 を生じ るおそ れがあ るの で、後 作物と してな す、た まねぎ および さんど うは栽 培しな いこ と。	普	I
		オモダカ								
		キシュウスメンヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
マサカリジャンホ	イマゾフルホン・ピリミダゾール・ペンシルフロメチル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（500g）/10a	移植後5日～ヒ・E2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。	砂壤土～埴土		普	I
		ウリカワ								
		オモトカ（九州を除く）								
		クワワイ（北陸、九州を除く）								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
マサオキ粒剤	イマゾフルホン・ピリミダゾール・ペンシルフロメチル・フェンキトリアン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		エゾノサヤカグサ								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
マサオジャンホ	イマゾフルホン・ピリミダゾール・ペンシルフロメチル・フェンキトリアン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（200g）/10a	移植直後～ヒ・I3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草及び多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
マスラオフロアブル	イマゾスルフロン・ピリミホリック・メチルフェンキソトリアン水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ビ <sup>1</sup> E3葉期 ただし、移植後30日まで	原液湛水散布又は無人航空機による滴下	原液湛水散布のみとする。				
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
メガセータリコ粒剤	ピラクロニルプロピリスルホン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クワクワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ビ <sup>1</sup> E3葉期 ただし、収穫60日前まで	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	湛水散布のみとする。				
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クワクワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カゼータ 400FG	ピラコニル・ プロピリスル フロン粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	400g/10 a	移植後5日 ～ヒト3葉 期ただし、 収穫60日 前まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
カゼータ ジャンボ	ピラコニル・ プロピリスル フロン粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	小包装 (パッ ク)10個 (400g)/ 10a	移植後5日 ～ヒト3葉 期 ただし、 収穫60日 前まで	2回以 内	水田に 小包装 (パッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
カゼータ ロアブル	ピラコニル・ プロピリスル フロン水和剤	アミトロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後5日 ～ヒト3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人ヘリ コプター による滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカクサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ライゾンパ ワ-1粒 剤	インダノファン ピラクロニル ベンゾビシ ロン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植後3日 ～/ビ <sup>2</sup> .5 葉期 た だし、移 植後 30日まで	1回	湛水散 布			普	I
		多年生広葉雑草								
ライゾンパ ワ-ジヤ ンホ	インダノファン ピラクロニル ベンゾビシ ロン粒剤	アミト <sup>ロ</sup> ・藻類による表層はく離	小包装 (ハッ ク)10個 (500g)/ 10a	移植後3日 ～/ビ <sup>2</sup> .5 葉期た だし、移 植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ライゾンパ ワ-フロ アフル	インダノファン ピラクロニル ベンゾビシ ロン水和剤	エゾノヤサカガサ	500mL/1 0a	移植後3日 ～/ビ <sup>2</sup> .5 葉期 た だし、移 植後 30日まで	1回	原液湛 水散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる滴 下		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ラウキ1粒 剤	タ <sup>イ</sup> ムロン <sup>フェ</sup> ノキサスルホ ン <sup>フェ</sup> ンキトリ オン <sup>ヘ</sup> ンスル フ <sup>ン</sup> メチル粒 剤	アミト <sup>ロ</sup> ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリカワ		移植直後～ /ビ <sup>2</sup> .5葉 期 但し、 移 植後30日 ま で		湛水散 布				
		オモタカ								
		クク <sup>ワ</sup> イ								
		コウキカ <sup>ラ</sup>								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アミト <sup>ロ</sup> ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		オモタカ								
		クク <sup>ワ</sup> イ								
		コウキカ <sup>ラ</sup>								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ラオウジヤン ホ	タ <sup>イ</sup> ムロン・フェ ノキサルホン・ フェンキトリア ン・ヘ <sup>ン</sup> スルフロ ンメチル粒剤	ウリカワ	小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)10個 (250g)/ 10a	移植直後～ レ <sup>ビ</sup> エ2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	水田に 小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		オモ <sup>タ</sup> カ								
		クク <sup>ク</sup> ワイ								
		コウキヤカ <sup>ラ</sup>								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
		ミス <sup>ガ</sup> ヤツリ								
		一年生雑草								
ラオウフロア <sup>ブ</sup> ル	タ <sup>イ</sup> ムロン・フェ ノキサルホン・ フェンキトリア ン・ヘ <sup>ン</sup> スルフロ ンメチル水和 剤	ウリカワ	500mL/1 0a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		オモ <sup>タ</sup> カ								
		クク <sup>ク</sup> ワイ								
		コウキヤカ <sup>ラ</sup>								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
		ミス <sup>ガ</sup> ヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後～ レ <sup>ビ</sup> エ2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	原液湛 水散布 又は水 口施用	原液湛 水散布 のみと する。				
		オモ <sup>タ</sup> カ								
		クク <sup>ク</sup> ワイ								
		コウキヤカ <sup>ラ</sup>								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
		ミス <sup>ガ</sup> ヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
レオセータキ ロ粒剤	フェンキトリオ ン・フロピリス ルフロン・フロモ フチド 粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ オモダカ クログワイ コウキヤガラ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草		移植直後～ レ・I4葉期 ただし、移 植後30日ま で		湛水散 布				
レオセータ 300FG	フェンキトリオ ン・フロピリス ルフロン・フロモ フチド 粒剤	ウリカワ オモダカ クログワイ コウキヤガラ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草	300g/10 a	移植後3日 ～レ・I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
レオター ジャンボ	フェンキトリ オン・プロピ ルロン・プロ ブチド粒剤	ウリカワ	小包装 (パック) 10個 (300g)/ 10a	移植後3日 ～レI4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガウ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
レオター アブル	フェンキトリ オン・プロピ ルロン・プロ ブチド水和 剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	500mL/1 0a	移植後3日 ～レI4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガウ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ワザアリ 楽粒	イソフェンカ ル・ソニテフ リオン粒剤	ウリカワ	250g/10 a	移植直後～ レI3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布、水口 施用又 は無人 航空機 による 散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性		
銀河1和 粒剤	タ <sup>°</sup> イムロン <sup>°</sup> ・ピ <sup>°</sup> ラクロニル <sup>°</sup> ・メ <sup>°</sup> ゾ <sup>°</sup> スルフロン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I		
		オモダ <sup>°</sup> カ										
		クログ <sup>°</sup> ワイ										
		コウキヤガ <sup>°</sup> ラ										
		シス <sup>°</sup> イ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダ <sup>°</sup> カ										
		ホタルイ										
		マツハ <sup>°</sup> イ										
		ミス <sup>°</sup> ガ <sup>°</sup> ヤツリ				移植直後～ ビ <sup>°</sup> 13葉期 ただし、収 穫60日前ま で					湛水散 布又は 無人ヘリ コプターに よる散 布	湛水散 布のみ とす る。
		水田一年生雑草										
		ウリカワ										
		オモダ <sup>°</sup> カ										
		クログ <sup>°</sup> ワイ										
		コウキヤガ <sup>°</sup> ラ										
		シス <sup>°</sup> イ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダ <sup>°</sup> カ										
ホタルイ												
マツハ <sup>°</sup> イ												
ミス <sup>°</sup> ガ <sup>°</sup> ヤツリ												
水田一年生雑草												
銀河シ <sup>°</sup> ヤ ン ホ <sup>°</sup>	タ <sup>°</sup> イムロン <sup>°</sup> ・ピ <sup>°</sup> ラクロニル <sup>°</sup> ・メ <sup>°</sup> ゾ <sup>°</sup> スルフロン粒 剤	アオミド <sup>°</sup> ロ <sup>°</sup> ・藻類による表層はく離	小包装 (ハ <sup>°</sup> ッ カ)10個 (400g)/ 10a	移植後5日 ～ビ <sup>°</sup> 13葉 期ただし、 収穫60日前 まで	1回	水田に 小包装 (ハ <sup>°</sup> ッ カ)のま ま投げ入 れる。			普	I		
		ウリカワ										
		オモダ <sup>°</sup> カ										
		クログ <sup>°</sup> ワイ										
		コウキヤガ <sup>°</sup> ラ										
		シス <sup>°</sup> イ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダ <sup>°</sup> カ										
		ホタルイ										
		マツハ <sup>°</sup> イ										
		ミス <sup>°</sup> ガ <sup>°</sup> ヤツリ										
		水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	魚 毒 性
銀河70ア ブル	タ <sup>°</sup> イムロン <sup>°</sup> ・ピ ラクロニル <sup>°</sup> ・メ ゾ <sup>°</sup> スルフロ <sup>°</sup> ン水 和剤	ウリカワ	500mL/1 0a	移植後5日 ～ <sup>レ</sup> 13葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛 水散布			普	I
		オモダ <sup>°</sup> カ								
		クワ <sup>°</sup> ワイ								
		コウキヤカ <sup>°</sup> ラ								
		シス <sup>°</sup> イ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダ <sup>°</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>°</sup> イ								
		ミス <sup>°</sup> ガヤツリ								
		水田一年生雑草								
天空1和 粒剤	フェントラ <sup>°</sup> サ <sup>°</sup> ミ ド <sup>°</sup> ・ベンゾ <sup>°</sup> ピ <sup>°</sup> シクロ <sup>°</sup> ン・メ ゾ <sup>°</sup> スルフロ <sup>°</sup> ン粒 剤	アオミド <sup>°</sup> ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		アオミド <sup>°</sup> ・藻類による表層はく離								
		一年生雑草								
天空エア 粒剤	フェントラ <sup>°</sup> サ <sup>°</sup> ミ ド <sup>°</sup> ・ベンゾ <sup>°</sup> ピ <sup>°</sup> シクロ <sup>°</sup> ン・メ ゾ <sup>°</sup> スルフロ <sup>°</sup> ン粒 剤	一年生雑草	300g/10 a	移植後1日 ～ <sup>レ</sup> 13葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散 布、湛水 周縁散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
天空ジャンボ	フェントサミト・ベンゾピシロン・メゾスルフロノ粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（パック）10個（300g）/10a	移植後1日～レ <sup>1</sup> E3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
天空プロフル	フェントサミト・ベンゾピシロン・メゾスルフロノ水和剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		原液湛水散布のみとする。	普	I
				移植直後～レ <sup>1</sup> E3葉期 ただし、移植後30日まで		原液湛水散布又は無人航空機による滴下				
忍1粒剤	イマゾスルフロニル・ベンゾピシロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		湛水散布のみとする。	普	I
		イゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		イゾノサヤカグサ								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
忍ジャンボ	イマゾスルフロニル・ベンゾピシロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（200g）/10a	移植直後～レ <sup>1</sup> E2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
忍プロフル	イマゾスルフロニル・ベンゾピシロン水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	普	I
		イゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		イゾノサヤカグサ								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
流星1和 粒剤	フェンキトリオン・ヘントキサゾン・メタゾスルフロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後～ レ <sup>1</sup> I3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布	湛水散布のみとする。	普	I	
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
流星エア 粒剤	フェンキトリオン・ヘントキサゾン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a	移植後3日～レ <sup>1</sup> I3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
流星ジャン ホ	フェンキトリオン・ヘントキサゾン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（パック）10個（400g）/10a	移植後3日～レ <sup>1</sup> I3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
流星707 ブル	フェキノリオン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロンの水和剤	ウリカワ	500mL/10a	移植後3日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										

## ②移植用 体系処理剤（初期）

※薬剤によっては、田植え前に使用できる初期剤があるが、本県では田植え前には使用しないように指導する。  
 ※除草剤によっては使用方法として水口施用できる薬剤もあるが、本県では水口施用は行わないよう指導する。

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性		
アルハーフフロアブル	テニクロール水和剤	マツハイ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普	I		
		水田一年生雑草										
		マツハイ		植代後～移植 前7日または移 植直後～ビエ イ葉期 ただし、 移植後30日ま で		原液湛水 散布					移植前 には処 理しな い。	
		水田一年生雑草										
イネゼットEW	ブタクロール・ベ ントキサゾン乳 剤	クログワイ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普	I		
		コウキヤガラ										
		ハラモトカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		水田一年生雑草										
		クログワイ				植代後～移植 前7日または移 植直後～ビエ イ葉期 ただし、 移植後30日ま で					原液湛水 散布	移植前 には処 理しな い。
		コウキヤガラ										
		ハラモトカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性			
エリソ <sup>®</sup> ンEW乳剤	フ <sup>®</sup> レチラクロール乳剤	ハ <sup>®</sup> オモタ <sup>®</sup> カ	100mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普	I			
		ホタルイ											
		マツハ <sup>®</sup> イ											
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ											
		一年生雑草											
		ハ <sup>®</sup> オモタ <sup>®</sup> カ									移植直後～ピ <sup>®</sup> E1葉期 ただ し、移植後30日 まで	湛水散布、 水口施用 又は無人 航空機に よる滴下	湛水散 布のみ とす る。
		ホタルイ											
		マツハ <sup>®</sup> イ											
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ											
		一年生雑草											
エリソ <sup>®</sup> ン <sup>®</sup> ン ホ	フ <sup>®</sup> レチラクロール 粒剤	ハ <sup>®</sup> オモタ <sup>®</sup> カ	小包装 (ハ <sup>®</sup> ッ ク)10個 (300g) /10a	植代後～移植 前7日又は移植 直後～ピ <sup>®</sup> E1葉 期 ただし、移 植後30日まで	1回	水田に小 包装(ハ <sup>®</sup> ッ ク)のまま 投げ入れ る。		移植前 には処 理しな い。	普	I			
		ホタルイ											
		マツハ <sup>®</sup> イ											
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ											
		水田一年生雑草											
エリソ <sup>®</sup> ン乳剤	フ <sup>®</sup> レチラクロール 乳剤	ハ <sup>®</sup> オモタ <sup>®</sup> カ	300mL/ 10a	移植直後～ピ <sup>®</sup> E1葉期 ただ し、移植後30日 まで	1回	原液湛水 散布			普	I			
		ホタルイ											
		マツハ <sup>®</sup> イ											
		水田一年生雑草											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚 毒性
クラー1粒 剤	ジメタトリン・ ブタクロール粒 剤	アミド・ロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普	I
		ハラモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アミド・ロ・藻類によ る表層はく離		植代後～移植7 日前又は移植 直後～ヒ1.5 葉期 ただし、 移植後30日ま で						
		ハラモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
クラーEW	ジメタトリン・ ブタクロール乳 剤	アミド・ロ・藻類によ る表層はく離	500mL/ 10a	植代後～移植7 日前又は移植 直後～ヒ1.5 葉期 但し、移 植後30日まで	1回	原液湛水 散布		移植前 には処 理しな い。	普	I
		ハラモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
スタメンフロアブル	イソフェンカルバ ゾン水和剤	マツハイ	500mL/ 10a	植代後～移植 前7日又は移植 当日～ヒ1葉 期 但し、移植 後30日まで	1回	原液湛水 散布又は 無人航空 機による 滴下		移植前 には処 理しな い。原 液湛水 散布の みとす る。	普	I
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ソルネット1キロ粒剤	フレチラクロール粒剤	ホタルイ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用	壤土～埴土		普	I
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ		移植直後～ 1葉期ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布				
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
パデホーフ1キロ粒剤	タイムロン・フレチラクロール粒剤	ホタルイ	1kg/10a	植代後～移植前7日又は移植直後～1葉期 但し、移植後30日まで	1回	湛水散布	砂壤土～埴土	移植前には処理しない。	普	I
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ハレージ粒剤	ジメタメリン・フレチラクロール粒剤	アオドロ・藻類による表層はく離	3kg/10a	移植後3日～7日（1葉の1.5葉期まで）	1回	湛水散布	砂壤土～埴土（減水深2cm/日以下）（但し、近畿・中国・四国・九州では砂壤土を除く）		普	I
		ハラオモカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ビラコニル粒剤	ビラコニル粒剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ナガエツルノケイトウ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								
		アミド・ロ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ナガエツルノケイトウ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性								
ビラロンジ <sup>®</sup> ヤンボ	ビラコニル粒剤	ウリカワ	小包装（パック）10個（300g）/10a	植代後～移植7日前又は移植直後～ビ <sup>®</sup> E1.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	I								
		ヒルムシロ																
		ヘラモダ <sup>®</sup> カ																
		ホタルイ																
		マツハイ																
		一年生雑草																
ビラコニル水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	ウリカワ	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I								
		オモダ <sup>®</sup> カ																
		クログワイ																
		コウキヤガラ																
		ヒルムシロ																
		ヘラモダ <sup>®</sup> カ																
		ホタルイ																
		マツハイ																
		一年生雑草																
		アオミドロ・藻類による表層はく離									500mL/10a	植代後～移植7日前又は移植直後～ビ <sup>®</sup> E1.5葉期 ただし移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は水口施用		移植前には処理しない。原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ																
		オモダ <sup>®</sup> カ																
		クログワイ																
		コウキヤガラ																
		ヒルムシロ																
		ヘラモダ <sup>®</sup> カ																
		ホタルイ																
		マツハイ																
		一年生雑草																

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚 毒性
ホットコンビ <sup>®</sup> フロアブル	テニルクロール <sup>®</sup> ・ベンゾ <sup>®</sup> ピシロン水和剤	ヒルムシロ	300～500mL/ 10a	移植時	2回以内	田植同時 散布機で 施用			普	I
		ハラモタ <sup>®</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
		ヒルムシロ								
		ハラモタ <sup>®</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
		ヒルムシロ	500mL/ 10a	移植直後～ <sup>®</sup> ビ エ2葉期 た だし、移植後30日 まで	原液湛 水散布 のみと する。					
		ハラモタ <sup>®</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
マーシエット <sup>®</sup> キロ粒剤	ブ <sup>®</sup> タクロール粒剤	ハラモタ <sup>®</sup> カ	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普	I
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ハラモタ <sup>®</sup> カ	植代後～移植 前7日又は移植 直後～ <sup>®</sup> ビ エ1葉期 た だし、移 植後30日 まで	湛水散布	移植前 には処 理しな い。					
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚 毒性
マシエツジ <sup>®</sup> ジャンホ <sup>®</sup>	フタクロール粒剤	ハラモタ <sup>®</sup> カ	小包装 (パック) 10個 (500g) /10a	植代後～移植前7日または移植後1日～ <sup>レ</sup> 1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	I
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		水田一年生雑草								
マシエツシ <sup>®</sup> 乳剤	フタクロール乳剤	ハラモタ <sup>®</sup> カ	300～500mL/ 10a	植代直後(移植7日前まで)又は移植後1日～ <sup>レ</sup> 1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布		移植前には処理しない。	普	I
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
マツタフ <sup>®</sup> ジャンホ <sup>®</sup>	ケミルロン・テニクロール剤	クワ <sup>®</sup> ワイ	5～10個(250～500g)/ 10a	植代後～移植前7日又は移植直後～ <sup>レ</sup> 1葉期 但し、移植後30日まで	1回	水田に投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	I
		ハラモタ <sup>®</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		水田一年生雑草								
メオ1キ <sup>®</sup> 粒剤	ヘントキサ <sup>®</sup> ン粒剤	クワ <sup>®</sup> ワイ	1kg/10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用			普	I
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		水田一年生雑草								
		クワ <sup>®</sup> ワイ		植代後～移植前7日又は移植直後～ <sup>レ</sup> 1葉期 但し、移植後30日まで		湛水散布		移植前には処理しない。		
		ホタルイ								
		マツハ <sup>®</sup> イ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
メオジ <sup>ホ</sup> ンホ <sup>ホ</sup>	ヘントキサゾン 粒剤	ホタルイ	小包装 (パック) 10個 (300g) /10a	植代後～移植 前7日又は移植 直後～ <sup>レ</sup> 11 葉期 但し、移 植後30日まで	1回	水口施用 又は水田 に小包装 (パック)の まま投げ 入れる。		移植前 には処 理しな い。水 田に小 包装 (パック) のまま 投げ入 れる。の みとす る	普	I
		マツハ <sup>イ</sup>								
		一年生雑草								
メオフロア <sup>ブル</sup>	ヘントキサゾン 水和剤	クワ <sup>ク</sup> ワイ	500mL/ 10a	移植時	2回以 内	田植同時 散布機で 施用			普	I
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
		水田一年生雑草								
		クワ <sup>ク</sup> ワイ		植代後～移植 前7日又は移植 直後～ <sup>レ</sup> 11 葉期 但し、移 植後30日まで	原液湛水 散布又は 水口施用	移植前 には処 理しな い。原 液湛水 散布の みとす る。				
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
		水田一年生雑草								
エニハ <sup>フ</sup> フロア <sup>ブル</sup>	フレトラコ <sup>ール</sup> ・ ヘンゾ <sup>フ</sup> エナ <sup>ツ</sup> プ水和剤	ウリカ <sup>ワ</sup>	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普	I
		オモ <sup>タ</sup> カ								
		ハラオモ <sup>タ</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
		ミス <sup>カ</sup> ヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカ <sup>ワ</sup>		移植直後～ <sup>レ</sup> 11 葉期 但し、 移植後30日ま で	原液湛水 散布、水口 施用又は 無人航空 機による 滴下	原液湛 水散布 のみと する。				
		オモ <sup>タ</sup> カ								
		ハラオモ <sup>タ</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハ <sup>イ</sup>								
ミス <sup>カ</sup> ヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性			
先陣1kg粒剤	ジメトリン・ピラコニル粒剤	アミト <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I			
		ウリカワ											
		オモダカ											
		コウキヤガラ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		一年生雑草											
		アミト <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離									植代後～移植7日前又は移植直後～ビ <sup>®</sup> E1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布
		ウリカワ											
		オモダカ											
		コウキヤガラ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		一年生雑草											
		先陣200FG		ジメトリン・ピラコニル粒剤	アミト <sup>®</sup> ・藻類による表層はく離	200g/10a	植代後～移植7日前又は移植直後～ビ <sup>®</sup> E1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布				
					ウリカワ								
オモダカ													
コウキヤガラ													
ヒルムシロ													
ハラオモダカ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性			
先陣ジヤンボ	ジメトリン・ピラクロニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（200g）/10a	植代後～移植7日前又は移植直後～1/1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	I			
		ウリカワ											
		オモダカ											
		コウキカガラ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
草笛フロアブル	クミロン・ベントキサゾン水和剤	クログワイ	300mL/10a（少量散布）	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I			
		コウキカガラ											
		シスイ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		水田一年生雑草											
		クログワイ									植代後～移植前7日又は移植直後～1/1葉期 但し、移植後30日まで	原液湛水散布	移植前には処理しない。
		コウキカガラ											
		シスイ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		水田一年生雑草											
		ハラオモダカ	500mL/10a	移植時	田植同時散布機で施用								
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		水田一年生雑草											
		ハラオモダカ	植代後～移植前7日又は移植直後～1/1葉期 但し、移植後30日まで	原液湛水散布	移植前には処理しない。								
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
水田一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
兆1和粒剤	ビラクロニル粒剤	アオミド・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ナガエツルノケイトウ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								
		アオミド・藻類による表層はく離		移植後～移植7日前又は移植直後～ビエ1.5葉期 ただし移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		移植前には処理しない。湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ナガエツルノケイトウ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
マツハイ										
一年生雑草										
兆シヤンホ	ビラクロニル粒剤	ウリカワ	小包装(パック)10個(300g)/10a	移植後～移植7日前又は移植直後～ビエ1.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	I
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
兆フロアブル	ヒラコニル水和剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								
		アミド・ロ・藻類による表層はく離		植代後～移植7日前又は移植直後～ヒ1.5葉期 ただし移植後30日まで	原液湛水散布又は水口施用	移植前には処理しない。原液湛水散布のみとする。				
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								

### ③移植用 体系処理剤（中期・後期）

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
アトラスジャンボMX	アジメスルフロホ°ノキスラム°メソトリオン粒剤	ウリカワ	小包装(パッパ)20個(500g)/10a	移植後14日～ノビ°I3.5葉期 ただし、収穫45日前まで	1回	水田に小包装(パッパ)のまま投げ入れる。			普	I
		オモダ°カ								
		キシュウス°メノヒエ								
		クログ°ワイ								
		コウキヤカ°ラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダ°カ								
		ホタルイ								
		マツハ°イ								
		ミス°カ°ヤツリ								
一年生雑草										
アトリアキ粒剤	ピ°リミスルファン粒剤	ノビ°エ	1kg/10a	移植後14日(稲5葉期以降)～ノビ°I4葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		多年生広葉雑草								
アトリア豆つぶ250	ピ°リミスルファン剤	ノビ°エ	250g/10a	移植後14日(稲5葉期以降)～ノビ°I4葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		多年生広葉雑草								
アレイルSC	ハロスルフロメ°ル°メタゾ°スルフロ°ン水和剤	一年生雑草	500mL/10a	移植後20日～ノビ°I5葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は落水散布			普	I
		多年生広葉雑草								
ウイート°コア1キ粒剤	フルビ°ラウキシ°フェン°ン°ジ°ル°ペ°ノキスラム°ペンゾ°ビ°シクロ°ン粒剤	キシュウス°メノヒエ	1kg/10a	移植後7日～ノビ°I4葉期 但し、収穫60日前まで	2回以内	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ウイート°コア200SD粒剤	フルビ°ラウキシ°フェン°ン°ジ°ル°ペ°ノキスラム°ペンゾ°ビ°シクロ°ン粒剤	ウリカワ	200g/10a	移植後10日～ノビ°I4葉期 但し、収穫60日前まで	2回以内	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ°イ								
		ミス°カ°ヤツリ								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
		一年生雑草								
ウイードコアゾンホ®SD	フロピラウキ・フェンペンシフルベノキサラム・ペンゾピシロン粒剤	ウリカワ	小包装(パック)10個(200g)/10a	移植後10日～ノビイ4葉期 ただし、収穫60日前まで	2回以内	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ゲランクロスSジャンボ®	シクロピリモレート・シメリン・テフルトリオン・ベノキサラム粉粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装(パック)20個(500g)/10a	移植後14日(稲4葉期以降)～ノビイ4葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ゲランクロスZ1キロ粒剤	シクロピリモレート・シメリン・テフルトリオン・フロピリスルフロソ粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後14日(稲4葉期以降)～ノビイ4葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
クリンチャー-1キロ粒剤	シハロホップ® フチル粒剤	アゼ® ガ® ヤ	1.5kg/10a	移植後25日～ノビ® I5葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布		湛水散布のみとする。	普	I
		キシウス® メノヒエ								
		ノヒエ								
		アゼ® ガ® ヤ	1kg/10a							
		キシウス® メノヒエ								
		ノヒエ								
クリンチャー-EW	シハロホップ® フチル乳剤	アゼ® ガ® ヤ	100mL/10a	移植後20日～ノビ® I6葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布又は落水散布		普	I	
		キシウス® メノヒエ								
		ノヒエ								
クリンチャー-ジャンボ	シハロホップ® フチル粒剤	アゼ® ガ® ヤ	小包装(パック)20個(1kg)/10a	移植後7日～ノビ® I4葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		普	I	
		キシウス® メノヒエ								
		ノヒエ								
		アゼ® ガ® ヤ	小包装(パック)30個(1.5kg)/10a							
		キシウス® メノヒエ								
		ノヒエ								
クリンチャー-パスME液剤	シハロホップ® フチル・ペンタゾン液剤	ウリカワ	1000mL/10a	移植後15日～ノビ® I5葉期 但し、収穫50日前まで	2回以内	落水散布又はごく浅く湛水して散布		普	I	
		オモダ® カ								
		キシウス® メノヒエ								
		クログ® ワイ								
		コウキヤ® ラ								
		シス® イ								
		セリ								
		ハラオモダ® カ								
		ホタルイ								
		マツハ® イ								
		ミス® カ® ヤツリ								
		一年生雑草								
		ケハート® 1キロ粒剤								タ® イムロン® ヒラクロニル® ペンソ® ビシクロン® マツスルフロン粒剤

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ゲハートエア 粒剤	ダィムロン・ピラ クロニル・ベンゾ ビシロン・メ ゾスルフロ ン粒剤	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	400g/10a	移植後14日～ノ ビイ4葉期 ただ し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散 布、湛水 周縁散 布のみ とする。	普	I
ゲハートキア 1キロ粒剤	シクロリモレ ト・フェキトリ オン・メゾスル フロ ン粒剤	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	1kg/10a	移植後14日～ノ ビイ4葉期 ただ し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散布		湛水散 布のみ とする。	普	I
ゲハートジヤ ンホ	ダィムロン・ピラ クロニル・ベン ゾビシロン・メ ゾスルフロ ン粒剤	一年生雑草 多年生広葉雑草	小包装 (パック)10 個 (400g)/10a	移植後14日～ノ ビイ4葉期ただ し、収穫60日前 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
ザーベックス DX1キロ粒剤	シハロップ・ブ チル・シメリン・ ベ ン ソ フ レ セ ー ト ・ MCPB粒剤	オミドロ・藻類による 表層はく離(東北、 北陸を除く) ウリカワ(東北を除 く) オモダカ(九州の早 期を除く) クログワイ(東北、関 東・東山・東海、近 畿・中国・四国) ヒルムシロ(東北、北 陸 を除く) ホタルイ マツバイ ミスガヤツリ(北海 道 を除く) 水田一年生雑草	1kg/10a	移植後20～30 日(ビイ3.5葉 期まで)[移植 前後の初期除 草剤による土 壌処理との体 系で使用]	1回	湛水散布	砂壤土 ～ 埴土		普	I
ザーベックスSM 粒剤	シメリン・ベン ソ フ レ セ ー ト ・ MCPB 粒剤	ウリカワ オモダカ クログワイ ホタルイ マツバイ ミスガヤツリ	3kg/10a	移植後20日～ノ ビイ2.5葉期 だ だし、移植後30 日まで	1回	湛水散布	壤土～ 埴土		普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
サンパッチ1キロ粒剤	シハロップ・ブチル・ジメタメリン・ハロスフロメチル・ベンゾピシクロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後15日～ノビ13.5葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		キシュウス・メヒエ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
セカントショットS ジャンボMX	アゾムスフロム・ベノキスラム・メソトリオン粒剤	ウリカワ	小包装（パック）20個（500g）/10a	移植後14日～ノビ13.5葉期 ただし、収穫45日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		オモダカ								
		キシュウス・メヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ソニックフォームS ジャンボ								
ウリカワ										
オモダカ										
クログワイ										
セリ										
ヒルムシロ										
ハラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ソニックフォームZ1 粒剤	シクロピリモリン・テフ リルトリオン・プロ ピリスルフロンの粒 剤	アミトロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	移植後14日（稲 4葉期以降）～ノ ビイ4葉期 た だし、収穫60日 前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とす る。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラモダカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
テッケン1粒 剤	ベノキスラム・ ペンゾピシロ ンの粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植後15日～ノ ビイ4葉期 但 し、収穫60日 前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とす る。	普	I
		多年生広葉雑草								
テッケンジャンボ	ベノキスラム・ ペンゾピシロ ンの粒剤	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	小包装 （パック）10 個 （500g）/10a	移植後15日～ノ ビイ4葉期 但 し、収穫60日 前まで	1回	水田に小包 装（パック）の まま投げ入 れる。			普	I
ニトリユウ1粒 剤	ベノキスラム・ ペンゾピシロ ンの粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植後15日～ノ ビイ4葉期 但 し、収穫60日 前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とす る。	普	I
		多年生広葉雑草								
ニトリユウジャンボ	ベノキスラム・ ペンゾピシロ ンの粒剤	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	小包装 （パック）10 個 （500g）/10a	移植後15日～ノ ビイ4葉期 但 し、収穫60日 前まで	1回	水田に小包 装（パック）の まま投げ入 れる。			普	I
ミニ液剤	ビスピリハック ナトリウム塩液 剤	ホクサ	50～ 100mL/10a	移植後30日～イ ホクサの茎長 30cmまで 但 し、収穫60日 前まで	1回	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普	I
		クサネム		移植後30日～ク サネムの草丈40c mまで 但し、収 穫60日前まで						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ハイカット1キロ粒剤	シロホフブチル・ジメトリン・ハロスルフロメチル・ベンゾピシロン粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後15日～/ビ <sup>1</sup> 3.5葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		キシウス <sup>メ</sup> ヒエ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ハイスコフ1キロ粒剤	シクロピリモレート・テフリルトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後14～60日ただし、収穫45日前まで	1回	湛水散布、ごく浅く湛水して散布又は無人航空機による散布		湛水散布、ごく浅く湛水して散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		シスイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草（/ビ <sup>1</sup> を除外）								
ハサケランエアー1キロ粒剤	ベンタジン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後15～55日 但し収穫60日前まで	1回	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草（イネ科を除外）								
ハサケラン液剤（ナトリウム塩）	ベンタジン液剤	ウリカワ	500～700mL/10a	移植後15～55日 但し 収穫50日前まで	2回以内	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普	I
		エゾノヤスカガサ								
		オモダカ								
		クサネム								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草（イネ科を除外）								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ハサラン粒剤(ナトリウム塩)	ベンタゾン粒剤	ウリカワ	3~4kg/10a	移植後15~55日 但し 収穫60日前まで	1回	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普	I
		イゾノササカサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		シスイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草(イネ科を除く)								
ヒエクハース1キロ粒剤	フルトスルフロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後14日~ノビE5葉期但し 収穫45日前まで	2回以内	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布		湛水散布のみとする。	普	I
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		ノビE								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		マツハイ								
ヒエクリーン1キロ粒剤	ビリミノバクメチル粒剤	ノビE	1kg/10a	移植後15日~ノビE4葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布		湛水散布のみとする。	普	I
ヒエクリーンハサラン粒剤	ビリミノバクメチル・ベンタゾン粒剤	ウリカワ	3kg/10a	移植後15日~ノビE4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	ごく浅く湛水して散布			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		シスイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
ヒエクリーン豆つぶ250	ビリミノバクメチル剤	ノビE	250g/10a	移植後15日~ノビE4葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人ヘリコプターによる散布	湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ブイコールSM1 粒剤	シメリン・ヘキサラム・MCPB 粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離（東北、北陸、近畿・中国・四国）	1kg/10a	移植後15日～ノビE3.5葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布	砂壤土～埴土		普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		ククヅワイ（北陸、近畿・中国・四国）								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ルナクロス1粒剤	シクロピリモレート・テフルトリオン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後14～60日ただし、収穫45日前まで	1回	湛水散布、ごく浅く湛水して散布又は無人航空機による散布		湛水散布、ごく浅く湛水して散布、のみとする。	普	I
		オモダカ								
		ククヅワイ								
		シスイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草（ノビEを除く）								
レプラス1粒剤	ジメタメリン・ダィムロン・テフルトリオン・メタゾスルフロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後14日～ノビE4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		ククヅワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
レプラスアール粒剤	ジメトリン・ダィムロン・テフリルトロン・メタゾスルフロンの粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a	移植後14日～ノビ14葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
レプラスアキアキ粒剤	シクロピリモト・テフリルトロン・メタゾスルフロンの粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	1kg/10a	移植後14日～ノビ14葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
レプラスジャンホ	ジメトリン・ダィムロン・テフリルトロン・メタゾスルフロンの粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装(パック)10個(400g)/10a	移植後14日～ノビ14葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普	I
ロイヤント乳剤	フロピラクシフェンベンジルの乳剤	ウリカワ	200mL/10a	移植後20日～ノビ15葉期 ただし、収穫45日前まで	2回以内	落水散布、ごく浅く湛水して散布又は湛水散布			普	I
		セリ								
		ノビエ								
		マツハバ								
		ミスガヤツリ								
		一年生広葉雑草								
		アセガヤ								
		エゾノササカガサ								
		オモダカ								
		シスイ								
ナガエツルノゲイトウ										
ワイドアタックD1キョ粒剤	ダィムロン・ヘノキスラムの粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後15日～ノビ15葉期(稲4葉期以降) ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハバ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ワイドアタックSC	ヘノキサラム水和剤	一年生雑草	100mL/10a	移植後20日（稲5葉期以降）～ノビE6葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普	I
		多年生広葉雑草								
ワイドショットキロ粒剤	テフリルトリオン・ヘノキサラム粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後15日～ノビE4葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布		湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ワイドパワー粒剤	ヘノキサラム・ペンタゾン粒剤	ウリカワ	3kg/10a	移植後20日～ノビE5葉期 但し、収穫60日前まで	1回	落水散布又はごく浅く湛水して散布	砂壤土～埴土		普	I
		オモダカ								
		クログワイ(関東・東山・東海を除く)								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

④直は用

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
アグニス MX1キロ 粒剤	ビ <sup>®</sup> リフタリト <sup>®</sup> ・メ ソトリオン <sup>®</sup> ・メタリ スルフロ <sup>®</sup> 粒剤	セリ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E4 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
アットウZ1キロ粒 剤	テフ <sup>®</sup> リトリオン <sup>®</sup> ・ ピ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
アットウZ400FG	テフ <sup>®</sup> リトリオン <sup>®</sup> ・ ピ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
アットウZジ <sup>®</sup> ヤ ン ホ	テフ <sup>®</sup> リトリオン <sup>®</sup> ・ ピ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> 粒剤	ウリカワ	小包装 (パ <sup>®</sup> ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	水田に小包 装(パ <sup>®</sup> ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
アットウZフロア <sup>®</sup> ル	テフ <sup>®</sup> リトリオン <sup>®</sup> ・ ピ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
アッパ <sup>®</sup> レZ1キロ 粒剤	ピ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> ・ フロモフ <sup>®</sup> チド <sup>®</sup> 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
アッパ <sup>®</sup> レ Z400FG	ピ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> ・ フロモフ <sup>®</sup> チド <sup>®</sup> 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壤	備考	毒 性	魚 毒 性										
アッパ <sup>®</sup> レゾ <sup>®</sup> ジャン ホ <sup>®</sup>	ビ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> ン フ <sup>®</sup> ロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 粒剤	ウリカワ	小包装 (パ <sup>®</sup> ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> エ3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ <sup>®</sup> ック)の まま投げ入 れる。			普	I										
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		水田一年生雑草																		
アッパ <sup>®</sup> レゾ <sup>®</sup> ア ブル	ビ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> ン フ <sup>®</sup> ロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> エ3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I										
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		水田一年生雑草																		
アネシス1キロ粒 剤	ビ <sup>®</sup> ラゾ <sup>®</sup> スルフロ <sup>®</sup> ン エチル <sup>®</sup> ・フ <sup>®</sup> タクロ ール <sup>®</sup> ・ベンゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シ クロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> エ 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I										
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
アビ <sup>®</sup> ロファースト1 キロ粒剤	ヒ <sup>®</sup> リフタリト <sup>®</sup> ・ ベンゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロ ン粒剤	ホタルイ	1kg/10a	湛水直播のは種 時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I										
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
一年生雑草																				
イネキング1キ ロ粒剤	ビ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・ヒ ラゾ <sup>®</sup> レート <sup>®</sup> ・ベン ゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> エ 2.5葉期 ただ し、収穫90日 前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I										
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		イネキングジヤ ンホ <sup>®</sup>									ビ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・ヒ ラゾ <sup>®</sup> レート <sup>®</sup> ・ベン ゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン粒 剤	ウリカワ	小包装 (パ <sup>®</sup> ック)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> エ 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ <sup>®</sup> ック)の まま投げ入 れる。			普	I
												ヒルムシロ								
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
イネキング <sup>®</sup> ア ブル	ビ <sup>®</sup> ラクロニル <sup>®</sup> ・ヒ ラゾ <sup>®</sup> レート <sup>®</sup> ・ベン ゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン水 和剤		ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> エ 2.5葉期 だけ し、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普		I								
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		ウイニングラン1 キロ粒剤	イ <sup>®</sup> フ <sup>®</sup> フェンカルバ ゾ <sup>®</sup> ン <sup>®</sup> ・フ <sup>®</sup> ロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> ・ベン <sup>®</sup> スル フ <sup>®</sup> ロメチル粒剤								セリ		1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> エ 2.5葉期但し、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
ヒルムシロ																				
ヘラオモダ <sup>®</sup> カ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ウイニングラン ジャンボ	イ <sup>o</sup> フェンカルバ ゾ <sup>n</sup> ・フ <sup>o</sup> ロモフ チ <sup>o</sup> ・ヘ <sup>n</sup> スルフ ロンメチル粒剤	ウリカワ	小包装 (ハ <sup>o</sup> ツク)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>o</sup> エ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包装 (ハ <sup>o</sup> ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ウイニングランフ アブル	イ <sup>o</sup> フェンカルバ ゾ <sup>n</sup> ・フ <sup>o</sup> ロモフ チ <sup>o</sup> ・ヘ <sup>n</sup> スルフ ロンメチル水和 剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>o</sup> エ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
ウルティモZ1キ ロ粒剤	シクロピ <sup>o</sup> リモレ ート・ヒ <sup>o</sup> ラゾレ ート・フ <sup>o</sup> ロヒ <sup>o</sup> リス ルフロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>o</sup> エ 3.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ウルティモ Z350FG	シクロピ <sup>o</sup> リモレ ート・ヒ <sup>o</sup> ラゾレ ート・フ <sup>o</sup> ロヒ <sup>o</sup> リス ルフロン粒剤	ウリカワ	350g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>o</sup> エ 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウルティモZ <sup>o</sup> ジャン ボ								
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ウルティモZフ アブル	シクロピ <sup>o</sup> リモレ ート・ヒ <sup>o</sup> ラゾレ ート・フ <sup>o</sup> ロヒ <sup>o</sup> リス ルフロン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>o</sup> エ 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
エーワン1キ ロ粒剤	オキサジ <sup>o</sup> クロモ ン・テフリトリ オン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>o</sup> エ 2.5葉期 但し、収 穫45日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによ る散布	砂壤土 ～埴土	湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
エーワンジヤンボ	オキサジクロホ ン・テフリトリオン 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。	砂壤土 ～埴土		普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
エーワンフアブル	オキサジクロホ ン・テフリトリオン 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は水口 施用又は無 人ヘリコプター による滴下	砂壤土 ～埴土	原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
エンペラー1キロ 粒剤	ピラクロニル・ヒ リミノバクメチ ル・フェンキトリオン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲出芽揃期～ヒ <sup>°</sup> E 3葉期 但し、収 穫60日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
エンペラージヤン ボ	ピラクロニル・ヒ リミノバクメチ ル・フェンキトリオン 剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	稲出芽揃期～ヒ <sup>°</sup> E 3葉期 但し、収 穫75日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
エンペラーフア ブル	ピラクロニル・ヒ リミノバクメチ ル・フェンキトリオン 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲出芽揃期～ヒ <sup>°</sup> E 3葉期但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
エンペラー豆つ ぶ250	ピラクロニル・ヒ リミノバクメチ ル・フェンキトリオン 剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	250g/10a	稲出芽揃期～ヒ <sup>°</sup> E 3葉期 但し、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
カイリキZ1キロ粒 剤	イ°フェンカルハ ゾン・テフリトリ オン・ブ°ロピ°リス ルフロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ°E3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
カイリキZジ°ヤ ンホ°	イ°フェンカルハ ゾン・テフリトリ オン・ブ°ロピ°リス ルフロン粒剤	アオミド°ロ°藻類によ る表層はく離	小包装 (ハ°ック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ°E3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	水田に小包 装(ハ°ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
一年生雑草										
カイリキZフロア ブル	イ°フェンカルハ ゾン・テフリトリ オン・ブ°ロピ°リス ルフロン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ°E3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
		カウシコンフ° リート1キロ粒剤								
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミス°ガ°ヤツリ										
水田一年生雑草										
ウリカワ	は種直後～ヒ°E 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで		1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I		
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミス°ガ°ヤツリ										
水田一年生雑草										
カウシコンフ° リートジ°ヤンホ°	テフリトリオン°ト リアファモン粒剤	ウリカワ	小包装 (ハ°ック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ°E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(ハ°ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
カウシコンフ° リートフロアブル	テフリトリオン°ト リアファモン水和 剤	ウリカワ	500mL/10 a	は種直後～ヒ°E 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指すという通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ガチホシキロ粒 剤51	イ°フェンカルバ ゾン・テフルトリ オン・ベンシルフロ ンメチル粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ガチホシジ°ヤ ンホ	イ°フェンカルバ ゾン・テフルトリ オン・ベンシルフロ ンメチル粒剤	アオミト°ロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パッ ク)10個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パッ ク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ガチホシジ°ア ブル	イ°フェンカルバ ゾン・テフルトリ オン・ベンシルフロ ンメチル水和剤	アオミト°ロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプターに よる滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ガツトZ1キ ロ粒剤	テフルトリオン・ プロピ°リスフロ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ°E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ガツト Z200FG								
ウリカワ										
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ガツトZジ°ヤ ンホ	テフルトリオン・ プロピ°リスフロ ン粒剤	アオミト°ロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パッ ク)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ヒ°E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	水田に小包 装(パッ ク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ガツトZフロアブル	テフルトリオン・プロピリスフロア水和剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> E3葉期ただし、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
キマリテ1キロ粒剤	イ <sup>1</sup> フェンカルバゾン・テフルトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> E2.5葉期但し、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
キマリテジ <sup>1</sup> ヤンボ	イ <sup>1</sup> フェンカルバゾン・テフルトリオン粒剤	ウリカワ	小包装（ハ <sup>1</sup> ツク）10個（300g）/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> E3葉期但し、収穫90日前まで	1回	水田に小包装（ハ <sup>1</sup> ツク）のまま投げ入れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
キマリテフロアブル	イ <sup>1</sup> フェンカルバゾン・テフルトリオン水和剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> E3葉期但し、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布又は無人ヘリコプターによる滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
キラリ1キロ粒剤	イマゾスフロン・テフルトリオン・ヒ <sup>1</sup> ラクロニル粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> E2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
キラリ400FG	イマゾスフロン・テフルトリオン・ヒ <sup>1</sup> ラクロニル粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> E2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
キラリジ <sup>1</sup> ヤンボ	イマゾスフロン・テフルトリオン・ヒ <sup>1</sup> ラクロニル粒剤	ウリカワ	小包装（ハ <sup>1</sup> ツク）10個（400g）/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> E2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	水田に小包装（ハ <sup>1</sup> ツク）のまま投げ入れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
キラフロアフル	イマゾスフロク テリルトリオン・ ピラクロニル水 和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
クサハ <sup>°</sup> ルカン1キ 粒剤	ピラクロニル・ピ ラゾレート・ベン ゾピシクロン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 2.5葉期 ただ し、収穫90日 前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
クサハ <sup>°</sup> ルカンジ ャ ホ <sup>°</sup>	ピラクロニル・ピ ラゾレート・ベン ゾピシクロン粒 剤	ウリカワ	小包装 (パ <sup>°</sup> ツク)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 2.5葉期 だけ し、収穫90日 前まで	1回	水田に小包 装(パ <sup>°</sup> ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
クサハ <sup>°</sup> ルカンフロ アフル	ピラクロニル・ピ ラゾレート・ベン ゾピシクロン水 和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 2.5葉期 だけ し、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ゲハ <sup>°</sup> ド1キ 粒剤								
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
ゲハ <sup>°</sup> ド <sup>°</sup> エ ア 粒剤	タ <sup>°</sup> イムロン・ピ ラクロニル・ベン ゾピシクロン・メ タゾスルフロ ン粒 剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 4葉期 だけ し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
ゲハ <sup>°</sup> ド <sup>°</sup> ジ ャ ホ <sup>°</sup>	タ <sup>°</sup> イムロン・ピ ラクロニル・ベン ゾピシクロン・メ タゾスルフロ ン粒 剤	ウリカワ	小包装 (パ <sup>°</sup> ツ ク)10個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 4葉期 だけ し、収穫 60日前まで	1回	水田に小包 装(パ <sup>°</sup> ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
サカケ楽粒	イマゾスルフロン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・プロモフチド粒剤	ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 但し、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
サラフレッドGO1キロ粒剤	イマゾスルフロン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・プロモフチド粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
サラフレッドGO400FG	イマゾスルフロン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・プロモフチド粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	400g/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
サラフレッドGOジヤンボ	イマゾスルフロン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・プロモフチド粒剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	小包装(パック)10個(400g)/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
サラフレッドGO707フル	イマゾスルフロン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・プロモフチド水和剤	アオミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
サラフレッドKAI1キロ粒剤	イマゾスルフロン・オキサジクロメホン・ピラクロニル粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		セリ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性			
サラフ®レット® KAI1400FG	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I			
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
サラフ®レット® KAIジ°ンボ	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	小包装 (パ°ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ°ック)の まま投げ入 れる。			普	I			
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		ミスガヤツリ											
		水田一年生雑草											
サラフ®レット® KAIフ°アフル	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期 ただ し、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプターに よる滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I			
		セリ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		水田一年生雑草											
サンハ°ート®粒 剤	ヒ°ラゾ°レート粒 剤	ホタルイ	1.5kg/10 a(少量散 布)	は種時	1回	は種同時散 布機で施用	砂壤土 ～埴土		普	I			
		マツハイ											
		水田一年生雑草											
		ホタルイ									は種直後～ヒ°E1 葉期、ただし、収 穫90日前まで	2回以 内	湛水散布
		マツハイ											
		水田一年生雑草											
		ウリカワ	3kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用							
		ヘラオモダ°カ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		水田一年生雑草											
		ウリカワ					は種直後～ヒ°E1 葉期、ただし、(近 畿・中国・四国、九 州(埴土～埴土) では、は種直後～ ヒ°E1.5葉期、た だし、収穫90日 前まで)	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布	湛水散布のみ とする。			
ヘラオモダ°カ													
ホタルイ													
マツハイ													
水田一年生雑草													
ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散布のみ とする。	普					I		
セリ													
ヒルムシロ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ジェイソウルジ ャンボ	シクロピリメロ ート・ピラゾレ ート・フェントラザ ミ ド 粒剤	ウリカワ	小包装 (ハック)10 個 (450g)/1 0a	稲1葉期～ヒ ェ 2.5葉期た だ し、 収 穫90日 前 ま で	1回	水田に小 包 装(ハッ ク)の ま ま 投 げ 入 れ る。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ジェイソウルフ ロ ア ブル	シクロピリメロ ート・ピラゾレ ート・フェントラザ ミ ド 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ ェ 2.5葉期た だ し、 収 穫90日 前 ま で	1回	原液湛水散 布又は無人 航 空 機 に よ る 滴 下		原液湛水散 布 の み と す る。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ジェイフレント 1 キ ロ 粒 剤	オキサジクロメ ホ ン・テフリルトリ オ ン・ピラクロニ ル 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ ェ 2.5葉期 た だ し、 収 穫60日 前 ま で	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コ プ ターに よ る 散 布		湛水散布の み と す る。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ジェイフレント 400FG	オキサジクロメ ホ ン・テフリルトリ オ ン・ピラクロニ ル 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ ェ 2.5葉期 た だ し、 収 穫60日 前 ま で	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航 空 機 に よ る 散 布		湛水散布、 湛 水 周 縁 散 布 の み と す る。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ジェイフレント ジ ャ ン ボ								
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
ジェイフレント フ ロ ア ブル	オキサジクロメ ホ ン・テフリルトリ オ ン・ピラクロニ ル 水和剤		ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ ェ 2.5葉期 た だ し、 収 穫90日 前 ま で	1回	原液湛水散 布			普
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ジカマツク500 ゲラム粒剤	ビラゾレート・ ベンゾピシロ ン・メタゾスル フロン粒剤	ウリカワ	500g/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ		は種直後～ビエ		湛水散布又 は無人航空 機による散 布				
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ウリカワ	稲1葉期～ビエ 1.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	湛水散布のみ とする。								
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ジヤンダラム MX1キロ粒剤	ビリフタリド・ ピリミスルファン メトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ビエ 3.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ジヤンダラムMX ジャンボ								
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ジヤンダラムMX 豆つぶ250	ビリフタリド・ ピリミスルファン メトリオン剤		ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ビエ 3.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ゼータジヤカ ー1キロ粒剤	フェンキトリオン ・プロピリスル フロン・ベン トキザン粒剤							
ウリカワ										
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ゼータタイカ-1 粒剤	フ・ロピリスルフロ ン・ブ・ロモフチ ド・ヘントキサ ゾン粒剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ <sup>°</sup> イ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータタイカ- 300FG	フ・ロピリスルフロ ン・ブ・ロモフチ ド・ヘントキサ ゾン粒剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	300g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ <sup>°</sup> イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ゼータタイカ- ジヤンホ	フ・ロピリスルフロ ン・ブ・ロモフチ ド・ヘントキサ ゾン粒剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パ <sup>°</sup> ツク)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ <sup>°</sup> ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ <sup>°</sup> イ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータタイカ-フ ロアフル	フ・ロピリスルフロ ン・ブ・ロモフチ ド・ヘントキサ ゾン水和剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ <sup>°</sup> イ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータラシキ 粒剤	フェンキトリオン フ・ロピリスルフロ ン粒剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> I4 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ <sup>°</sup> イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ゼータプラス 200FG	フェンキトリオン・ プロピリスルホン 粒剤	アミトロ・藻類によ る表層はく離	200g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> I4 葉期 ただし、収 穫75日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
タンクショット 200SD粒剤	カフェントロール・ フロルピラウキン フェンペンジル・ ベンゾヒシクロ ン粒剤	ウリカワ	200g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		タンクショット ジャンボ SD								
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
タンクショットフ ロアール	カフェントロール・ フロルピラウキン フェンペンジル・ ベンゾヒシクロ ン水和剤		ウリカワ	500mL/10 a	湛水直播の稲1葉 期～ヒ <sup>1</sup> I3葉期 ただし、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ツルキ 250粒 剤	イソフェンカルバ ザン・イマゾスル フロン・ベンゾ ヒシクロン粒剤							
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ティオレキ 粒剤	オキサジクロメホ ン・テフリルトリ オン・メタゾスル フロン粒剤			ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ティオレエー 粒剤	オキサジクロメホ ン・テフリルトリ オン・メタゾスル フロン粒剤	ウリカワ						
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壤	備考	毒 性	魚 毒 性
デ <sup>レ</sup> イ <sup>オ</sup> ー <sup>レ</sup> ジ <sup>ン</sup> ホ <sup>ホ</sup>	オキザリ <sup>ン</sup> クロ <sup>モ</sup> ホ <sup>ン</sup> ・テ <sup>リ</sup> トリ <sup>オ</sup> ン <sup>・</sup> メ <sup>タ</sup> ゾ <sup>ン</sup> ス <sup>ル</sup> フ <sup>ロ</sup> ン <sup>粒</sup> 剤	ウリカワ	小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
デ <sup>レ</sup> イ <sup>オ</sup> ー <sup>レ</sup> フ <sup>ア</sup> ブル	オキザリ <sup>ン</sup> クロ <sup>モ</sup> ホ <sup>ン</sup> ・テ <sup>リ</sup> トリ <sup>オ</sup> ン <sup>・</sup> メ <sup>タ</sup> ゾ <sup>ン</sup> ス <sup>ル</sup> フ <sup>ロ</sup> ン <sup>水</sup> 和 <sup>剤</sup>	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ト <sup>ッ</sup> プ <sup>ガ</sup> ン <sup>R</sup> キ ロ <sup>粒</sup> 剤	ヒ <sup>レ</sup> リ <sup>ミ</sup> ノ <sup>ハ</sup> ック <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> ・フ <sup>ロ</sup> モ <sup>フ</sup> チ <sup>ト</sup> ・ <sup>ベ</sup> ンス <sup>ル</sup> フ <sup>ロ</sup> ン <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> ・ <sup>ヘ</sup> ン <sup>キ</sup> サ <sup>ゾ</sup> ン <sup>粒</sup> 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 3 葉期但し、収穫90 日前まで	1回	湛水散布			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
ト <sup>ッ</sup> プ <sup>ガ</sup> ン <sup>R</sup> ジ <sup>ン</sup> ホ <sup>ホ</sup>	ヒ <sup>レ</sup> リ <sup>ミ</sup> ノ <sup>ハ</sup> ック <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> ・フ <sup>ロ</sup> モ <sup>フ</sup> チ <sup>ト</sup> ・ <sup>ベ</sup> ンス <sup>ル</sup> フ <sup>ロ</sup> ン <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> ・ <sup>ヘ</sup> ン <sup>キ</sup> サ <sup>ゾ</sup> ン <sup>水</sup> 和 <sup>剤</sup>	ウリカワ	小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 2.5 葉期但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包装 (ハ <sup>ッ</sup> ク)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ト <sup>ッ</sup> プ <sup>ガ</sup> ン <sup>R</sup> フ <sup>ア</sup> ブル	ヒ <sup>レ</sup> リ <sup>ミ</sup> ノ <sup>ハ</sup> ック <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> ・フ <sup>ロ</sup> モ <sup>フ</sup> チ <sup>ト</sup> ・ <sup>ベ</sup> ンス <sup>ル</sup> フ <sup>ロ</sup> ン <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> ・ <sup>ヘ</sup> ン <sup>キ</sup> サ <sup>ゾ</sup> ン <sup>水</sup> 和 <sup>剤</sup>	ホタルイ	500mL/10 a	稲1.5葉期～ヒ <sup>エ</sup> 3 葉期但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ト <sup>ッ</sup> プ <sup>ガ</sup> ン <sup>R</sup> 豆 つぶ250	ヒ <sup>レ</sup> リ <sup>ミ</sup> ノ <sup>ハ</sup> ック <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> ・フ <sup>ロ</sup> モ <sup>フ</sup> チ <sup>ト</sup> ・ <sup>ベ</sup> ンス <sup>ル</sup> フ <sup>ロ</sup> ン <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> ・ <sup>ヘ</sup> ン <sup>キ</sup> サ <sup>ゾ</sup> ン <sup>水</sup> 和 <sup>剤</sup>	ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 2.5 葉期但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
トリ <sup>ニ</sup> ティ <sup>1</sup> キ <sup>粒</sup> 剤	イ <sup>フ</sup> フェ <sup>ン</sup> カ <sup>ル</sup> バ <sup>リ</sup> ン <sup>・</sup> テ <sup>リ</sup> トリ <sup>オ</sup> ン <sup>・</sup> メ <sup>タ</sup> ゾ <sup>ン</sup> ス <sup>ル</sup> フ <sup>ロ</sup> ン <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> 粒 <sup>剤</sup>	アオミド <sup>ロ</sup> ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 2.5 葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指すという通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
トリニティジャンボ	イゾフェンカルバゾン・テフリルトリオン・ベンスルフロメチル粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包装 (パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
トリニティフロアブル	イゾフェンカルバゾン・テフリルトリオン・ベンスルフロメチル水和剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ハッチリ1キログラム粒剤	イマゾスルフロニブ・ラクロニル・プロモブチド粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲出芽始期～ヒエ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによ る散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ハッチリ400FG	イマゾスルフロニブ・ラクロニル・プロモブチド粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 但し、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ハッチリLX1キログラム粒剤	イマゾスルフロニブ・オキサジクロメホン・ビラクロニル・プロモブチド粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 但し、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ハッチリLX400FG	イマゾスルフロニブ・オキサジクロメホン・ビラクロニル・プロモブチド粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 但し、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ハッチリLXジャンボ								
セリ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ハッチリXフロアブル	イマゾスフロクロキサジクロメキンピラクロニルプロモフチド水和剤	ウリカワ	500mL/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ハッチリジヤンホ	イマゾスフロクロニルプロモフチド粒剤	ウリカワ	小包装（パック）10個（400g）/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ハッチリフロアブル								
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
ハットウZ1キロ粒剤	ピラクロニルプロピリスフロクロニルベンゾヒンクロン粒剤		アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ3葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ハットウZジヤンホ	ピラクロニルプロピリスフロクロニルベンゾヒンクロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（400g）/10a	稲1葉期～ヒエ3葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ハットウZフロアブル	ピラクロニルプロピリスフロクロニルベンゾヒンクロン水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	稲1葉期～ヒエ3葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ヒエックハ <sup>®</sup> E-1 顆粒剤	フルセトスフロ ン 顆粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲2葉期～ヒ <sup>®</sup> E5 葉期但し収穫45 日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ノヒ <sup>®</sup> E								
ヒエクリン1 顆粒剤	ヒ <sup>®</sup> リミノハ <sup>®</sup> ックメ チル顆粒剤	ノヒ <sup>®</sup> E	0.5～ 1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用  落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普	I
			1kg/10a	は種直後						
				は種直後～稲出 芽前						
				稲3葉期～ヒ <sup>®</sup> E4 葉期 但し、収穫 45日前まで						
							湛水散布のみ とする。			
ヒ <sup>®</sup> クトリー-Z1 顆粒剤	ヒ <sup>®</sup> ラクロニル・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ ン 顆粒剤	アオミ <sup>®</sup> ・ロ <sup>®</sup> 藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ヒ <sup>®</sup> クトリー Z400FG	ヒ <sup>®</sup> ラクロニル・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ ン 顆粒剤	アオミ <sup>®</sup> ・ロ <sup>®</sup> 藻類によ る表層はく離	400g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
ヒ <sup>®</sup> クトリー-Zシ ェンホ <sup>®</sup>	ヒ <sup>®</sup> ラクロニル・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ ン 顆粒剤	アオミ <sup>®</sup> ・ロ <sup>®</sup> 藻類によ る表層はく離	小包装 (パ <sup>®</sup> ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	水田に小包 装(パ <sup>®</sup> ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
ヒ <sup>®</sup> クトリー-Zフ ロア ブル	ヒ <sup>®</sup> ラクロニル・フ ロピ <sup>®</sup> リスルフロ ン 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプターに よる滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>®</sup> ガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性	
ビラクロン1キ 粒剤	ビラクロン粒 剤	ウリカ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I	
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		一年生雑草									
		ウリカ									
		ヒルムシロ		湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで		落水散布又 は無人航空 機による散 布					落水散布のみ とする。
		ホタルイ									
		マツハイ									
		一年生雑草									
		ウリカ									
		ヒルムシロ									
ホタルイ	湛水直播の稲出 芽始期～ビ <sup>1</sup> 1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散布のみ とする。								
マツハイ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
マツハイ	500mL/10 a	湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで	1回	落水散布			普	I			
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ									湛水直播の稲出 芽始期～ビ <sup>1</sup> 1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで	湛水散布	
ホタルイ											
マツハイ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ	1kg/10a	稲1葉期～ビ <sup>1</sup> 1.3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I			
マツハイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
マツハイ											
一年生雑草											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ビラクロンフロ アブル									ビラクロン水 和剤	ウリカ	500mL/10 a
ヒルムシロ											
ホタルイ											
マツハイ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ	湛水直播の稲出 芽始期～ビ <sup>1</sup> 1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで	湛水散布									
ホタルイ											
マツハイ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ	1kg/10a	稲1葉期～ビ <sup>1</sup> 1.3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I			
マツハイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
マツハイ											
一年生雑草											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ペンケイ1キ粒 剤									ペンケイ1キ粒 剤	ウリカ	1kg/10a
ヒルムシロ											
ホタルイ											
マツハイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
マツハイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ペンケイジャン ボ	ペンケイジャン ボ	アオミド <sup>1</sup> ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ビ <sup>1</sup> 1.3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。		湛水散布のみ とする。	普	I	
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ペンケイ豆つ ぶ250	ペンケイ豆つ ぶ250	アオミド <sup>1</sup> ・藻類によ る表層はく離									250g/10a
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											
ウリカ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
ミスガヤツリ											
一年生雑草											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性								
ホテ-ガード プロ1キロ粒剤	テフルトリオン・ト リアファミン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I								
		ゼリ																
ヒルムシロ																		
ホタルイ																		
マツバ イ																		
ミスガヤツリ																		
水田一年生雑草																		
ウリカワ	は種直後～ヒ <sup>1</sup> E3 葉期 ただし、 収穫90日前まで																	
ゼリ																		
ヒルムシロ																		
ホタルイ																		
マツバ イ																		
ミスガヤツリ																		
水田一年生雑草																		
ホテ-ガード プロシヤンホ	テフルトリオン・ト リアファミン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>1</sup> E3 葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I								
		ゼリ																
ヒルムシロ																		
ホタルイ																		
マツバ イ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
ホテ-ガード プロ70アブル	テフルトリオン・ト リアファミン水和 剤	ウリカワ									500mL/10 a	は種直後～ヒ <sup>1</sup> E3 葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ヒルムシロ																
ホタルイ																		
マツバ イ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
マシエツト乳剤	ブ <sup>1</sup> タケロール乳 剤	一年生雑草	1000～ 1500mL/1 0a	乾田直播のは種 直後～稲出芽前 (雑草発生前)(入 水15日前まで)	1回	全面土壌散 布			普	I								
		ホタルイ	500mL/10 a	乾田直播の入水 10～2日前														
マシエツト1キロ粒 剤	イマゾ スルフロ ン・ピ <sup>1</sup> リミバ ックメ チル・フェキノリ オン粒剤	アオミド <sup>1</sup> ロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I								
		ウリカワ																
ゼリ																		
ヒルムシロ																		
ヘラオモダ <sup>1</sup> カ																		
ホタルイ																		
マツバ イ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
アオミド <sup>1</sup> ロ・藻類によ る表層はく離	は種直後～ヒ <sup>1</sup> E3 葉期ただし、 収穫 90日前まで																	
ウリカワ																		
ゼリ																		
ヒルムシロ																		
ヘラオモダ <sup>1</sup> カ																		
ホタルイ																		
マツバ イ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
						湛水散布、ご く浅く湛 水して散布 又は無人航 空機による 散布	湛水散布、ご く浅く湛水し て散布のみと する。											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
マスラオジ <sup>®</sup> ヤンボ	イマゾスルフロン・ ピリミハ <sup>®</sup> ックメ チル・フェキノリ オン粒剤	アオミド <sup>®</sup> ・藻類によ る表層はく離	小包装 (ハ <sup>®</sup> ック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	水田に小包 装(ハ <sup>®</sup> ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
マスラオフロアブル	イマゾスルフロン・ ピリミハ <sup>®</sup> ックメ チル・フェキノリ オン水和剤	アオミド <sup>®</sup> ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ <sup>®</sup> カ								
		ホタルイ								
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
メガセータ <sup>®</sup> キ 粒剤	ピラクロニル・フ ロピリスルフロン 粒剤	アオミド <sup>®</sup> ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによ る散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
メガセータ 400FG	ピラクロニル・フ ロピリスルフロン 粒剤	アオミド <sup>®</sup> ・藻類によ る表層はく離	400g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
メガセータ <sup>®</sup> ヤ ンボ	ピラクロニル・フ ロピリスルフロン 粒剤	アオミド <sup>®</sup> ・藻類によ る表層はく離	小包装 (ハ <sup>®</sup> ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	水田に小包 装(ハ <sup>®</sup> ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
メガセータフロ アブル	ピラクロニル・フ ロピリスルフロン 水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>®</sup> E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプター による滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ライジンワー キ粒剤	インダノファン ピラクロニル・ベ ンゾピシロン 粒剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ウリカ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ライジンワー ジヤンボ	インダノファン ピラクロニル・ベ ンゾピシロン 粒剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ライジンワー ロアブル	インダノファン ピラクロニル・ベ ンゾピシロン 水和剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
レオセータ キ粒剤	フェンキトリオン プロピリスル フロンプロモ チト粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ 4葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
レオセータ アブル	フェンキトリオン プロピリスル フロンプロモ チト水和剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒエ 4葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
レオラス キ粒剤	ジメタメリン タムロン・テ アリオン・メ タゾスル フロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲2葉期～ヒエ 4葉期 但し、 収穫60日前 まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								



◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
天空1号粒 剤	フェントラザミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾス ルフロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
天空17-粒 剤	フェントラザミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾス ルフロン粒剤	ウリカワ	300g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
天空ジヤンホ <sup>®</sup>	フェントラザミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾス ルフロン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
天空707アル	フェントラザミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾス ルフロン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
忍1号粒剤	イマゾスルフロン ピラクロニル・ベ ンゾピシロン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
忍ジヤンホ <sup>®</sup>	イマゾスルフロン ピラクロニル・ベ ンゾピシロン 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
忍フロアブル	イマゾスフロ ン・ピラコニル・ ベンゾピシロン 水和剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラモタ <sup>°</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>°</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
流星1キロ粒 剤	フェキトリオン・ ペントキサゾ <sup>°</sup> ン・ メタゾ <sup>°</sup> スルフロ ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>°</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
流星E7-粒 剤	フェキトリオン・ ペントキサゾ <sup>°</sup> ン・ メタゾ <sup>°</sup> スルフロ ン粒剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>°</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
流星ジ <sup>°</sup> ヤンホ	フェキトリオン・ ペントキサゾ <sup>°</sup> ン・ メタゾ <sup>°</sup> スルフロ ン粒剤	ウリカ	小包装 (パ <sup>°</sup> ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ <sup>°</sup> ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>°</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
流星フロアブル	フェキトリオン・ ペントキサゾ <sup>°</sup> ン・ メタゾ <sup>°</sup> スルフロ ン水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ <sup>°</sup> E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>°</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
アトカラSジ <sup>°</sup> ヤ ンホ MX	アシムスフロ ン・ノキスラム・メ ソトリオン粒剤	ウリカ	小包装 (パ <sup>°</sup> ック)20 個 (500g)/1 0a	稲4葉期～ヒ <sup>°</sup> E4 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	水田に小包 装(パ <sup>°</sup> ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>°</sup> ガヤツリ								
		一年生雑草								
アトトリキロ粒 剤	ピ <sup>°</sup> リスルファン 粒剤	オモタ <sup>°</sup> カ	1kg/10a	稲5葉期～収穫45 日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		クワク <sup>°</sup> ワイ								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壤	備考	毒 性	魚 毒 性
アレイルSC	ハロスフロメチ ル・メタゾスフロ ン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲3葉期～ヒ <sup>°</sup> E5 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布又 は落水散布			普	I
		コウキヤカ <sup>°</sup> ラ ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ウィートコア1キ 粒剤	フロビ <sup>°</sup> ラウキン フェンベ <sup>°</sup> ンジル ベ <sup>°</sup> ノキスラム・ ベ <sup>°</sup> ンゾ <sup>°</sup> ビ <sup>°</sup> シクロ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～ヒ <sup>°</sup> E4 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
クインチャー1キ 粒剤	シハロップ <sup>°</sup> プ <sup>°</sup> チ ル粒剤	ヒ <sup>°</sup> E	1.5kg/10 a	は種後25日～ヒ <sup>°</sup> E4葉期 但し、収 穫30日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
			1kg/10a	は種後10日～ヒ <sup>°</sup> E3葉期 但し、収 穫30日前まで						
クインチャーEW	シハロップ <sup>°</sup> プ <sup>°</sup> チ ル乳剤	一年生イネ科雑草	100mL/10 a	は種後10日～ヒ <sup>°</sup> E5葉期 但し、収 穫30日前まで	2回以 内	雑草茎葉散 布又は全面 散布			普	I
クインチャージ <sup>°</sup> ヤ ン ホ	シハロップ <sup>°</sup> プ <sup>°</sup> チ ル粒剤	ヒ <sup>°</sup> E	小包装 (ハ <sup>°</sup> ツク)20 個 (1kg)/10 a	は種後10日～ヒ <sup>°</sup> E3葉期 但し、収 穫30日前まで	2回以 内	水田に小包 装(ハ <sup>°</sup> ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
			小包装 (ハ <sup>°</sup> ツク)30 個 (1.5kg)/ 10a	は種後25日～ヒ <sup>°</sup> E4葉期 但し、収 穫30日前まで						
クインチャーハ <sup>°</sup> ス ME液剤	シハロップ <sup>°</sup> プ <sup>°</sup> チ ル・ベンタゾン 液剤	ウリカワ	1000mL/1 0a	は種後10日～ヒ <sup>°</sup> E5葉期 但し、収 穫50日前まで	2回以 内	乾田・落水 状態で雑草 茎葉散布又 は全面散布			普	I
		ヘラオモダ <sup>°</sup> カ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ザ <sup>°</sup> ーヘ <sup>°</sup> ックス DX1キ粒剤	シハロップ <sup>°</sup> プ <sup>°</sup> チ ル・シメリン <sup>°</sup> ・ベ ンフレート <sup>°</sup> ・ MCPB粒剤	アオミ <sup>°</sup> ・ロ <sup>°</sup> ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲5葉期～ヒ <sup>°</sup> E 3.5葉期まで 但 し、収穫60日前 まで [は種後の初期 除草剤による土 壌処理との体系 で使用]	1回	湛水散布	砂壤土 ～埴土		普	I
		ウリカワ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
サンパ <sup>°</sup> ンチ1キ 粒剤	シハロップ <sup>°</sup> プ <sup>°</sup> チ ル・ジ <sup>°</sup> メタトリ ン・ハロスフロメ チル・ベ <sup>°</sup> ンゾ <sup>°</sup> ビ <sup>°</sup> シクロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～ヒ <sup>°</sup> E 3.5葉期まで 但 し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
セカンドショットS ジャンボMX	アジメスフロ ン・ベノキサラム・メ ソトリオン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)20 個 (500g)/1 0a	稲4葉期～ヒ <sup>1</sup> E4 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ニトリュウキ 粒剤	ベノキサラム・ ベンゾピシクロ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲4葉期～ヒ <sup>1</sup> E4 葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ニトリュウジ ャンボ								
ウリカワ										
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ミニ液剤	ビスピリ <sup>1</sup> パック ナトリウム塩液 剤	一年生雑草	100～ 200mL/10 a	乾田直播のは種 後10日～ヒ <sup>1</sup> E5葉 期まで 但し、収 穫60日前まで	1回	乾田・落水 状態で雑草 茎葉散布又 は全面散布			普	I
		イ <sup>1</sup> クサ	50～ 100mL/10 a	稲4葉期以降(入 水後)～イ <sup>1</sup> クサの 茎長30cmまで 但 し、収穫60日前 まで		落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布				
		クサム		稲4葉期以降(入 水後)～クサムの草 丈40cmまで 但 し、収穫60日前 まで						
ハイカット1 キ粒剤	シハロップ <sup>1</sup> フチ ル・ジメタメトリ ン・ハロスフロメ チル・ベンゾ <sup>1</sup> ピ シクロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～ヒ <sup>1</sup> E 3.5葉期まで 但 し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ハイスコ <sup>1</sup> フ 1キ粒剤								
ホタルイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草(ヒ <sup>1</sup> E を除く)										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ハサラン液 剤（ナトリウム 塩）	ペンタゾン液 剤	ウリカワ	500～ 700mL/10 a	は種後35～50日 但し 収穫50日前 まで	2回以 内	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草（イネ科 を除く）								
ハサラン粒 剤（ナトリウム 塩）	ペンタゾン粒 剤	ウリカワ	3kg/10a	稲3葉期～入水50 日後 但し 収穫 60日前まで	1回	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普	I
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草 （イネ科を除く）								
ヒエクリーンハサ ラン粒剤	ヒメリノハツケ チル・ペンタゾン 粒剤	ホタルイ	3kg/10a	イ3葉期～ヒエI4 葉期但し、収穫60 日前まで	1回	ごく浅く湛 水して散布			普	I
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
ヒエクリーン豆つ ぶ250	ヒメリノハツケ チル剤	ヒエ	250g/10a	稲3葉期～ヒエI3 葉期 但し、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
ルナクロスI粒 剤	シクロリモレ ート・テフリルト ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～出芽後 50日ただし、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布			普	I
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草（ヒエ を除く）								
ロイヤント乳剤	フロルピラウキ ンフェンペンゾ ル乳剤	ウリカワ	200mL/10 a	稲3葉期～ヒエI5 葉期 ただし、収 穫45日前まで	2回以 内	乾田・落水 状態で雑草 茎葉散布又 は全面散布			普	I
		ゼリ								
		ヒエ								
		ミスガヤツリ								
		一年生広葉雑草								
ワイドアタックD1 粒剤	タイムロン・ペ ノキスラム粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～ヒエI5 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和6年10月2日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ワイドアタックSC	ヘノキサラム水 和剤	ウリカワ	100mL/10 a	稲3葉期～ヒ <sup>レ</sup> Ⅴ5 葉期 但し、収穫 30日前まで	2回以 内	雑草茎葉散 布又は全面 散布			普	Ⅰ
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ <sup>カ</sup>								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>カ</sup> ヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ				落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布				
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ <sup>カ</sup>								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>カ</sup> ヤツリ								
		一年生雑草								
ワイドショット1キ ロ粒剤	テフルトリオン・ ヘノキサラム粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲4葉期～ヒ <sup>レ</sup> Ⅳ4 葉期 但し、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	Ⅰ
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス <sup>カ</sup> ヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ワイドパワー粒 剤								
セリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミス <sup>カ</sup> ヤツリ										
水田一年生雑草										

## ⑤その他除草剤（耕起前、水田刈跡、水田畦畔等）

### ◆注意事項

（１）表１に示す成分を含む剤について、下記の条件①～④を満たせば掲載していると見なします。但し、表２については農薬成分の見なし掲載ではなく、記載の農薬に限ります。

- ①人畜毒性が普通物の農薬であること。普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称。
- ②水稲（移植、直播含む）や水田作物に農薬登録があり、水田刈跡や水田畦畔、休耕田に農薬登録されていること。
- ③液剤、水和剤、乳剤の剤型であること。
- ④混合剤は、一覧表にある成分の組合せに限る。

（２）使用上の注意

農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。

表1. その他除草剤で掲載していると見なす農薬成分一覧表

農薬成分名
グリホサートイソプロピルアミン塩
グリホサートカリウム塩
グリホシネート
グリホシネートPナトリウム塩
MCPB
ビスピリバクナトリウム塩
ピラフルフェニル
DCMU

表2. その他除草剤で掲載している農薬

農薬名
アフターエイトフロアブル